

第2回 足立区文化・読書・スポーツ推進委員会 運動・スポーツ部会 次第

令和7年8月26日（金）

午後2時00分～午後4時00分

足立区生涯学習センター 5階 研修室1

1 第1回部会における主な意見及び今後の方針について ≪資料1≫

2 運動・スポーツ分野の評価について

（1）各委員による評価の集約結果 ≪資料2≫

（2）運動・スポーツ部会の評価（案） ≪資料3≫

（3）意見交換・質疑応答

3 運動・スポーツ分野の区民アンケート調査票について

（1）新旧対照表、区民アンケート調査票（案） ≪資料4～6≫

（2）意見交換・質疑応答

4 今後の予定

（1）第3回 足立区文化・読書・スポーツ推進委員会 全体会

日 時：令和7年9月26日（金） 午後2時00分～午後4時00分

場 所：足立区生涯学習センター 5階 研修室1

主な議題：各部会における審議結果の共有、3分野の意見調整など

【配布資料】

資料1 第1回運動・スポーツ部会における主な意見及び今後の方針

資料2 運動・スポーツ部会 評価集約結果

資料3 足立区運動・スポーツ推進計画 施策評価シート（案）

資料4 区民アンケート 新旧対照表

資料5 区民アンケート調査票（16歳以上用）（案）

資料6 区民アンケート調査票（小5・中1用）（案）

第1回運動・スポーツ部会における意見及び今後の方針

No	意見	今後の方針
1	アンケート調査とデータ収集について アンケートは、イベント参加者などスポーツ意欲が高い層に偏っており、結果が高く出る傾向がある。現場の実感と数字に乖離があり、運動習慣のない層へのアプローチが不足している。 3年に1回のアンケートでは意識変化を捉えにくい懸念がある。情報発信評価にSNSアカ	運動習慣のない層は、従来のスポーツイベントには参加しない可能性が高いため、健康や地域活動など、運動・スポーツ以外の分野と連携を検討する。 3年に1回のアンケートでは、情報発信評価にはSNSの指標を検討する。
2	施策の具体化と新規性の追求 これまでの計画は理念に終始し、具体的な施策が「従来通り」のものが多かった。「パークで筋トレ」などは素晴らしいが主に高齢者対象で、社会人・子ども層への具体的アプローチや新しい取り組みが見えない。総参加者は増えても新規参加者が期待通りに増えていない。「今後の方向性」は漠然としており、より具体的な情報が必要である。	今回の評価を機に、成果の乏しい施策は廃止・見直しを行う「スクラップ&ビルド」の視点を取り入れる。 社会人層や子ども層等、多様な年代のニーズに応じた具体的施策を検討する。 「見るスポーツ（野球・サッカー・バレーボール・バスケットボール等）」「スポーツカーニバル」「ウォーキングチャレンジ」など色々あるが、「パークで筋トレ」は、新規参加者増加に向けて「あだち脳活ラボ」と連
3		
4		

【足立区運動・スポーツ推進計画（令和 6 年度実施事業分）】

施策の柱	1	運動・スポーツを気軽に楽しむための機会づくり	全体評価
施策名	1-1	子ども・成人・高齢者・障がい者が運動・スポーツを楽しむためのきっかけづくり	4
5（１）「現在の達成状況」への評価			達成度
指標 2 R5 年度を上回った コロナが開けて外に出たい体を動かしたいと思える人が増えていると思える中でウォーキングチャレンジは気軽に取り組めて運動に入りやすい 子供の体力が低下しているとのことで、引き続き学校での縄跳び・持久走・長距離走の取り組みは進めてほしい 様々な事業が開催され、参加者もほぼ定員に達した（田中委員 評価 4） 個別事業の目標は概ね達成されており、評価できる。 指標①と指標②は、アンケートの調査対象者が異なるので、単純比較できるものではない。したがって、指標②の目標が達成しているから、当該施策 1－1 が達成されたとすることには、課題が残る。 個別事業の中には、「目標値を達成しなかった」の「総括」に対する原因分析の記載がない等、不十分な点が散見される。また、新規参加者の拡大が必要である旨の記載はあるが、そのための具体的な対応策の記載がなく、取り組みに対する認識が薄いと判断される。 施策1-1-17~22は、活動指標に「実施回数と参加者数」となっており、「新規参加者数」の観点が欠落しているので、適切な事業運営の検証には「新規参加者数」の把握が必要と考える。（中村委員 評価 3） ・事業の達成度分布では半数以上がA評価以上を占めており、一定の評価はできるが、一方でB以下の事業については、広報の見直しや類似事業見直しを迫られている事業も多くあり、要検討の余地がある。 ・パークで筋トレ、ウォーキングチャレンジなど足立区民にとって根付いている事業が見受けられることは素晴らしい成果の一つであると思う。（木村委員 評価 4）			3.7
5（２）「今後の方向性」への評価			方向性
親子事業は働いている方が増えている中で時間・曜日の工夫が必要（田中委員 評価 4） 個別事業の総括としては概ね達成されているが、達成・未達各々の分析と改善策を今後の施策展開に活かすことが重要である。また、活動指標管理表に記載された個別事業の「R7 取組予定」を着実に実施する必要がある、次回評価にあたっては、当該項目の実施状況等を精査することが重要である。 スポット事業は実施回数や参加者数による評価を妥当と判断するが、継続事業は「延べ人数」「新規参加者数」「実人数」「実施回数」等の指標を把握していくことが事業運営の検証にとって必要であると認識する。（中村委員 評価 3） ・様々な年代や対象者にむけ、参加しやすい企画の工夫として、広報の見直しや事業整理などを掲げているが、さらなる参加者取り組みのための施策として、成果を上げたパークで筋トレのように、PRに併せて各世代に向けた内容と「付加価値」が必要になってくるのではないかと。 ・障がい者のためのみに向けたイベント作りは現段階ではもちろん必要ではあるが、障がい者を一般のイベントにどう呼び込むかの取り組みをもっと推進してほしい。パラ発信ではなく、一般スポーツ発信でのパラスポーツの融合したイベント作りが今後インクルーシブの観点で必要になる。（木村委員 評価 3）			3.3

評価コメント記入シート

【足立区運動・スポーツ推進計画（令和6年度実施事業分）】

施策の柱	1	運動・スポーツを気軽に楽しむための機会づくり	全体評価
施策名	1-2	だれもが運動・スポーツを「する」「みる」機会の充実	4
5（１）「現在の達成状況」への評価			達成度
区民に区内でもプロスポーツの体験・見る機会があることは評価したい（田中委員 評価4） 指標①②はアンケート未実施であるため当年度評価は困難である。 指標③については、施策1－1記載の同じである。 個別事業の達成度において、新規事業の2事業でB、継続事業の1事業でD、拡大事業で1事業でCとなっている。BCD事業のみならず、A事業についても実績の分析、改善策を具体的に「R7取組予定」に記載する必要がある。さらに、業務委託費等の記載も行い、費用対効果の観点から事業継続の是非の検討も求められる。（中村委員 評価3） ・プロスポーツクラブとの連携、スペシャルライフコートの一般利用促進やスポーツコンシェルジュによる障がい者施設へのアウトリーチ事業の成果が各事業において、結果として見受けられるため、スポーツ機会の創出につながっていることは評価できる。 ・イベント実施後のアンケートでは、基本的にスポーツ実施に向けた意欲は上がることはわかっているため、今後はアンケートの取り方を再度見直したほうがいいのではないか。（木村委員 評価4）			3.7
5（２）「今後の方向性」への評価			方向性
スポーツ広場は、体験として新しい参加者を受け入れるような仕組みと、種目を精査したほうがよいと思います（田中委員 評価4） 今後の方向性について、現状を踏まえた趣旨の記載は理解できる。 【短期の取り組み】（2）に関しては、活動指標管理表の個別事業の中に「ぶちスポ」を組み込んで対応していくのかを含めて、より詳細な具体的な取り組み策明示する必要がある。（中村委員 評価3） ・プロスポーツチームを有する企業・団体との連携を強めることが一つ大きなポイントとなると思うので、具体的にどのように連携を強化していくのを知りたい。 ・事業コンテンツが少なく感じたので、上記の連携によるコンテンツの拡大を期待する。 ・世界陸上やデフリンピックなど世界大会が東京で実施されることから、足立区ならではの取り組みを期待したい。さらに、来年度もアジア大会・パラ大会が実施されるため、足立区民出身のアスリートにちなんだ企画などを期待する。（木村委員 評価4）			3.7

評価コメント記入シート

【足立区運動・スポーツ推進計画（令和6年度実施事業分）】

施策の柱	1	運動・スポーツを気軽に楽しむための機会づくり	全体評価
施策名	1-3	運動・スポーツに関する情報の効果的な発信	3
5（１）「現在の達成状況」への評価			達成度
（田中委員 評価３） 指標②のアンケートの対象者は、足立区主催のスポーツイベント参加者という限定的なものである。したがって、施策1-3が必ずしも目標を達成されたと評価できるものではない。ホームページのアクセス数に関して「スポーツカーニバル等のイベントはアクセス数が増加した」となっているが、その他のホームページ、SNSのチェックの実施による検証についても記載する必要がある。（中村委員 評価３） 他分野連携事業について、実施回数をさらに増やすことを期待したい。文化・読書・スポーツが連携した事業をさらに増やすことが足立区としての魅力につながり、結果的に全ての分野へ相乗効果が生まれるのではないかと。（木村委員 評価３）			3
5（２）「今後の方向性」への評価			方向性
年齢層により周知方法を工夫してほしい 何処で何の事業が行われているかが、調べるのにいくつもの場所へアクセスするので検索システムがあれば便利かと思う（田中委員 評価３） 【短期の取り組み】（２）「～スポーツを入り口としない情報発信を行うなど、新たな視点と手法を継続して工夫する」と記載されているが、具体的な「視点と手法」を明示すべきと考える。少なくとも、活動指標管理表の施策（1-3）の「R7取組予定」には記載する必要がある。 また、特に、同管理表の「他分野との連携事業」は達成度Cであるので、「R7取組予定」には詳細かつ具体的な取り組み内容を記載しておくべきである。 全般的に、施策1-3の情報発信に関しては、「情報収集と情報発信」に関する具体的な取り組み内容を明記する必要がある。さらに、取り組み内容の検証を徹底して行うことは極めて重要である。（中村委員 評価３） 根本的な課題として、障がい者への広報やPRを通じて、スポーツ機会の促進を図るためには、本人以上に周りの方（家族、施設の方等）への理解が一番重要になるため、この解決策をさらに検討していくことも入れてほしい。コンシェルジュサービスもおそらく本人の問い合わせではなく、周囲の方からの問い合わせになると思うので、上記の点を意識することで大幅に件数は上がるのではないかと。（木村委員 評価３）			3

評価コメント記入シート

【足立区運動・スポーツ推進計画（令和6年度実施事業分）】

施策の柱	2	運動・スポーツの楽しみを深める場の提供	全体評価
施策名	2-1	身近な場所における運動・スポーツの推進	4
5（１）「現在の達成状況」への評価			
パークで筋トレは、場所も増えて取り組みやすくなっている 高齢の方は近隣の施設がないと取り組みが進まないのでも、近隣場所、民間施設等とも連携が必要（田中委員 評価5） 指標①は、前年実績を下回っているものの、「身近な場所での運動・スポーツ」は定着しつつあると判断される。身近な場所にあるスポーツジムも含まれており、民間のスポーツジムとの連携を検討いただきたい。 パークで筋トレは身近な公園での運動であり、実施会場の増設や実施回数の増加の効果もあり、参加者の増加に寄与していることは評価できる。 指標②については、活動指標管理表2-1-4/5「運動スポーツのできる公園の整備」の所管課はパークイノベーション推進課であることから、スポーツ振興課との連携が判然としない。 個別事業の「ウオーキングチャレンジ」の参加者数については、「継続参加者」「新規参加者」別の把握をしていくことが必要である。（中村委員 評価3） ・スポーツ施設に集約するのではなく、公園や学校など身近な施設をターゲットにスポーツ機会を提供していくことは素晴らしいと思います。「ちょいスポ」の取り組みは成果の一つだと思います。そのうえで、身近なものだけでは体験できないようなスポーツによるドキドキ・ワクワク体験の提供についても、1施策程度検討してもいいのではないかともしました。（木村委員 評価4）			4
5（２）「今後の方向性」への評価			方向性
総合スポーツセンターなど老朽化している施設の安全・保守が今後の課題 簡単に自宅で体を動かす運動をスマホの配信など（田中委員 評価4） 「身近な場所における運動・スポーツの推進」のためには、スポーツ施設に頼らない運動・スポーツの場を提供していくことは重要である。 指標②の推進にあたっては、「公園」をキーワードにした具体的な取り組みをしていくことが必要である。 例えば、パークイノベーション推進課所管の「緑の協力員」との連携による公園散策（運動と樹木解説）のイベントを開催する等を検討いただきたい。（中村委員 評価3） 今後の文化・読書分野と連携した、協創推進事業についての指針についても、足立区の大きな強みとなる取り組みなので、今後の方向性にも入れてほしい。（木村委員 評価4）			3.7

評価コメント記入シート

【足立区運動・スポーツ推進計画（令和6年度実施事業分）】

施策の柱	3	運動・スポーツをささえる人材の育成と活躍の場の創出	全体評価
施策名	3-1	運動・スポーツをささえる組織の支援と連携強化	3
5（１）「現在の達成状況」への評価			達成度
コロナで活動が停滞していたのでうまくボランティアさんも世代交代が進んでいない。また、働き方も変わりスポーツの種目も多種になっている（田中委員 評価3） 指標①は前年度実績を下回っており、R8年度目標値の達成率は62.8%となっている。一方、スポーツ協会加盟団体への活動支援による参加者数の増加については評価できる。（中村委員 評価3） 事業内容には、ミーティングや研修が多くあり、情報交換及び、連携強化の場として大事なことは理解できるが、その連携強化から生まれたことは具体的にどのようなものなのかまで落とし込む必要があると思う。この連携強化が運動・スポーツをささえる人材の育成にどのようなにつながる実績となったのか、それぞれの連携からどのようなことを検討できているのかまでについて知りたい。（木村委員 評価3）			3
5（２）「今後の方向性」への評価			方向性
パラスポーツミーティングは課題が多くもう少し細分化したほうがと感じた（田中委員 評価3） 委託事業者、スポーツ関連団体等と連携を強化していくことは重要である。委託事業費の費用対効果を分析検証しつつ、事業継続の改廃を含めて検討する必要がある。また、オール足立で区民の「運動・スポーツ」を推進する観点から、民間のスポーツジムとの連携を検討いただきたい。区民の一定数はスポーツジムに所属し、区の大切な税金を投入することなく、「自費」で「運動による健康」を維持している。必ずしも、区の施設を利用する必要はない。（中村委員 評価3） 障がい者も含め、誰もが身近なところで運動・スポーツに取り組めるよう、さらに区内団体の活動の活性化と環境を整えていくために「足立区パラスポーツ推進協議会」を立ち上げ、そこでの協議を深めていく。⇒「足立区パラスポーツ推進協議会」のネーミングについて、このネーミングにしてしまうと誰もが記載されているものの、障がい者限定への取り組みのように感じる。パラスポーツに力を入れていくことは素晴らしいと思うが、誰もがという観点なのであれば、インクルーシブが適当に感じる。（木村委員 評価3）			3

評価コメント記入シート

【足立区運動・スポーツ推進計画（令和6年度実施事業分）】

施策の柱	3	運動・スポーツをささえる人材の育成と活躍の場の創出	全体評価
施策名	3-2	運動・スポーツをささえる人材の育成とマッチング	4
5（１）「現在の達成状況」への評価			達成度
スポーツを支える人の研修は多く開催され参加者も増えている（田中委員 評価４） 指標②は前年度実績を約20%上回っており、評価できる。しかし、延べ人数による評価に加えて、新規協力者の把握とボランティア活動への勧誘活動が重要である。 【要因分析】において、活動する人が固定化している現状を認識していることから、具体的な対策を実行いただきたい。（中村委員 評価４） 他の地域でも起こっていることとして、指導員登録や研修回数が充実しているが、現場でその知識や経験を発揮する場がなかなか見つからないとの声をよく聞きます。それと同様に足立区でもささえる人材の依頼件数については低調になっていることは気になります。（木村委員 評価４）			4
5（２）「今後の方向性」への評価			方向性
スポーツを支える人材の育成は専門性の高いもの・お手伝いのレベル等を分けて募集・研修していくことが必要かと 近隣に大学も多く学生ボランティアの活用 コンプライアンス研修等、意識の高い人が毎回受けているが、参加をされない方への課題はある（田中委員 評価３） 人材育成の観点から、新規スポーツボランティアの確保と継続的な研修の実施が重要である。 施策3-2-3の「研修」に関しては、各々のグループ別に実施回数と参加人数を明記して把握できるようにしておく必要がある。（中村委員 評価３） スポーツイベントの受付のような対人的なスキルや、指導補助などこれまでの経験を生かす様々な活動の場を創出することで、より多くの人材の参加とスキルアップを図っていく。⇒足立区では研修会や講習会に関心がある区民が増加傾向にあると思うので、活躍できる場についての情報発信が必要だと思います。さらに、多くの区民を巻き込む足立区ならではの、文化・読書との連携事業やイベントの開催増加を期待したい。（木村委員 評価４）			3.3

運動・スポーツ推進計画 施策評価シート（令和6年度実施事業分）

施策の柱	1	運動・スポーツを気軽に楽しむための機会づくり
施策名	1-1	子ども・成人・高齢者・障がい者が運動・スポーツを楽しむためのきっかけづくり
担当部・課	地域のちから推進部 生涯学習支援室 スポーツ振興課	
担当部：1～3、6を記入	庁内検討委員会：4を記入	推進委員会：5を記入

1 施策の方向性

年齢や生活環境、健康状態、障がいの有無等によって取り組みたいと思う、または取り組むことができる運動・スポーツは異なる。こうした状況をふまえ、ライフステージや個々の状況に応じた、きめ細やかな施策・事業を展開する。

2 成果指標

※R8は目標値

指標名①	区民のスポーツ実施率							
指標の定義	3計画アンケートにて、運動・スポーツを「週に1日以上実施している」と回答した方の割合【令和3年度実施】							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	35.9%	実績値	35.9%	35.2%	-	-	-	(50.0%)
目標値（R8）	50.0%	達成率	-	70.4%	-	-	-	

指標名②	イベント後に運動・スポーツへの意欲が向上した区民の割合							
指標の定義	スポーツ振興課所管イベントの参加者アンケートにて、運動・スポーツを「ほとんどやらない」と回答した方のうち、イベントに参加して運動・スポーツをやりたいと「思った」「やや思った」と回答した方の割合							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	新規	実績値	70.7%	82.6%	78.3%	88.1%	90.5%	(85.0%)
目標値（R8）	85.0%	達成率	-	97.2%	92.1%	103.6%	106.5%	

指標名③								
指標の定義								
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）		実績値						
目標値（R8）		達成率						

施策の手段として位置づける対応事業の達成度分布

進捗度	A	B	C	D	E	×	合計
事業数	18	10	3	2	0	0	33
%	55%	30%	9%	6%	0%	0%	100%

3 担当部における評価

＜現在の達成状況＞R8目標値に対する達成状況、要因分析、その他実績等

【達成状況】
指標①実績値 R6年度未実施
指標②実績値(88.1%→90.5%)はR5年度を上回り、R8年度の目標値(85.0%)も上回った。
【要因分析】
(1) 指標②については、R5年度からコロナの5類移行によりイベントの参加が容易となり、スポーツの楽しさを感じられる場の増加から、意欲向上に繋がったと推測される。また、既存事業の見直しをはかったことで、参加者増加も要因の1つとなったと考えられる。
【その他実績等】
(1) 様々な年代向け事業の工夫
ア みるスポーツの拡充や、親子体験会の募集人員の増加により、参加者の増につなげた。
(2) パークで筋トレ事業は、新規会場の増設や、新規参加者獲得と継続参加につながるキャンペーンを実施したことにより、R5年度より参加者数を伸ばすことができた。

＜今後の方向性＞現在の達成状況を踏まえた今後の方向性等

【短期の取り組み】
(1) 多様化する様々な年代や対象者へのスポーツに対する取り組みについて、活動の定着と、参加のしやすさ、またモチベーションを維持する企画の工夫を継続していく。
(2) 引き続き、運動に取り組んでいない方に対し、気軽に参加できる事業を実施し、「健康」や「仲間づくり」といった運動やスポーツから得られるものをPRし次の参加や習慣化につながる工夫を行っていく。
【中長期の取り組み】
(1) 運動やスポーツに取り組めていない方へのアプローチ方法やきっかけづくりに注力する。注目される競技は変化しているため、集客や効果的に取り組めるものを注視しながら対応していく。

＜助言の反映状況＞助言の反映有無、その理由

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

4 庁内検討委員会による評価（2次評価）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
4	4	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

- ア 参加者が減少している事業内容を検討し、企画内容のブラッシュアップをおこなったことは評価できる。
- イ 誰でも参加しやすい事業として、ウォーキングチャレンジが根付いてきた。
更なる参加者アップのために、ターゲット層となる区内社会人へのアプローチ方法に工夫がほしい。

(2) 「今後の方向性」への評価

- ア 様々な年代や対象者にむけ、参加しやすい企画の工夫をしていく方向性は評価できる。今後も参加者のニーズをキャッチし、既存の内容にとらわれずに事業の工夫を行ってほしい。
- イ すでに運動・スポーツに取り組んでいる方ではなく、取り組むことにハードルを感じている方に楽しさを感じてもらうため、スポーツを入り口としない事業内容の工夫に期待する。
競技スポーツだけではなく、一人でも、どんな場所でも、気軽にといったキーワードを意識した区の後押しが大切であると考え。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

5 推進委員会による評価（令和7年●月記載）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
4	4	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

指標②の実績値が目標を上回った点を高く評価する。「ウォーキングチャレンジ」や「パークで筋トレ」といった事業が、区民に定着し、多くの事業で参加者がほぼ定員に達したことは、コロナ5類移行による参加者の増加や既存事業の見直しによる成果であると考えられる。

一方で、個別事業においては課題も残る。目標未達成の原因分析や新規参加者拡大に向けた具体的な策が不十分であった。また、活動指標に新規参加者数の観点欠落しているため、今後の事業運営の検証には、この点の把握が不可欠である。

(2) 「今後の方向性」への評価

多様な年代や層へ向けた活動の定着には、参加しやすさやモチベーション維持に繋がる企画の工夫継続が求められる。特に「パークで筋トレ」のように、PRに「付加価値」を持たせる重要性を指摘する。今後は、スポーツに関心がない人々を惹きつけるため、スポーツを前面に出さない事業内容を工夫することや障がい者を一般イベントに呼び込むインクルーシブな取り組みを推進していく必要がある。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。

6 推進委員会評価に対する区の考え方（項番等は「5 推進委員会による評価」に合わせて記載）（令和7年●月記載）

運動・スポーツ推進計画 施策評価シート（令和6年度実施事業分）

施策の柱	1	運動・スポーツを気軽に楽しむための機会づくり
施策名	1-2	だれもが運動・スポーツを「する」「みる」機会の充実
担当部・課		地域のちから推進部 生涯学習支援室 スポーツ振興課
担当部：1～3、6を記入	庁内検討委員会：4を記入	推進委員会：5を記入

1 施策の方向性

ライフステージ等に応じた運動・スポーツを楽しむ機会の充実だけでなく、世代や障がいの有無を越えて、だれもがともに同じ空間で運動・スポーツに親しみ、楽しみや喜びを共有できる機会を充実させていくことは、人と人との結びつきや地域の絆を形成していくために重要である。
区民のスポーツに対するニーズに応じて、運動・スポーツを「する」だけでなく、「みる」機会の充実を図り、運動・スポーツを通じて多様な区民が交流する共生社会の実現へとつなげていく。

2 成果指標

※R8は目標値

指標名①	運動・スポーツを観戦した区民の割合							
指標の定義	3計画アンケートにて、頻度にかかわらず、過去1年間に運動・スポーツを「観戦した」と回答した方の割合【令和3年度実施】							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	65.9%	実績値	65.9%	42.1%	-	-	-	(80.0%)
目標値（R8）	80.0%	達成率	-	52.6%	-	-	-	

指標名②	区民のスポーツ実施率【再掲】							
指標の定義	3計画アンケートにて、運動・スポーツを「週に1日以上実施している」と回答した方の割合【令和3年度実施】							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	新規	実績値	35.9%	35.2%	-	-	-	(50.0%)
目標値（R8）	50.0%	達成率	-	70.4%	-	-	-	

指標名③	イベント後に運動・スポーツへの意欲が向上した区民の割合【再掲】							
指標の定義	スポーツ振興課所管イベントの参加者アンケートにて、運動・スポーツを「ほとんどやらない」と回答した方のうち、イベントに参加して運動・スポーツをやりたいと「思った」「やや思った」と回答した方の割合							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	新規	実績値	新規	82.6%	78.3%	88.1%	90.5%	(85.0%)
目標値（R8）	85.0%	達成率	-	97.2%	92.1%	103.6%	106.5%	

施策の手段として位置づける対応事業の達成度分布

進捗度	A	B	C	D	E	×	合計
事業数	7	2	1	1	0	0	11
%	64%	18%	9%	9%	0%	0%	100%

3 担当部における評価

<現在の達成状況>R8目標値に対する達成状況、要因分析、その他実績等

【達成状況】
指標①、②実績値 R6年度未実施
指標②、③は再掲（施策1-1）
【要因分析】
(1) 指標③については、R5年度からコロナの5類移行によりイベントの参加が容易となり、スポーツの楽しさを感じられる場の増加から、意欲的向上に繋がったと推測される。また、既存事業の見直しや新規事業の開催により、イベント参加者増加も要因の1つとなったと考えられる。
【その他実績等】
(1) コロナの5類移行によるイベント参加者の増
ア あだち広報やホームページ、SNSのほか、関係施設にチラシやポスターを配布するなど広く周知することにより、参加者の増加につながった。（スポーツカーニバル R5：4,118人→R6：7,321人）
イ 各種スポーツ大会の開催、選手派遣の増。（R5：13,671人→R6：16,584人）
(2) 民間事業者との連携に基づくプロスポーツチームとの連携事業
ア R5年度に引き続き東京ヴェルディと連携し、WE（女子プロサッカー）リーグとJ1（男子プロサッカー）リーグの区民観戦デーを実施し、「みる」スポーツの機会拡大に取り組んだ。
(3) パラスポーツに触れる機会の拡大
ア スペシャルクライフコート的一般利用の促進やスポーツコンシェルジュによる障がい者施設へのアウト

<今後の方向性>現在の達成状況を踏まえた今後の方向性等

【短期の取り組み】
(1) プロスポーツチームを有する企業・団体との連携を強めることで、様々な競技の「みる」機会や「体験する」機会を増やし、さらに拡充していく。
(2) 運動やスポーツをすること自体にハードルが高いと感じる区民に対するアプローチ方法として「みる」スポーツや気軽に取り組める「ぶちスポ」を広げていく。
【中長期の取り組み】
(1) オリンピックやパラリンピック、デフリンピック、世界陸上といった国際試合などでスポーツがとりあげられる機会を捉え、より区民に運動・スポーツを身近に感じてもらえる「区民アスリート」の紹介や、パブリックビューイングの実施などを計画的に実施していく。
(2) ボッチャひろばの継続など、誰でも気軽に参加できる競技を継続的にやっていく。

<助言の反映状況>助言の反映有無、その理由

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

4 庁内検討委員会による評価（2次評価）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
4	4	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

- ア 区に縁のあるプロスポーツ選手やスポーツチーム・事業者との連携により「みる」スポーツの機会の拡充や、体験会内容の充実につなげることができたことは評価できる。
- イ イベントにおける対象者や目標とする活動内容を明確にし、その時々状況に応じた企画を検討することが重要である。

(2) 「今後の方向性」への評価

- ア オリンピック、パラリンピック、世界陸上、デフリンピックといった国際大会が開かれることをきっかけに、様々な競技を覚えたり、興味を持ってもらうことが大切と考える。区民の関心の裾野を広げる活動に期待したい。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

5 推進委員会による評価（令和7年●月記載）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
4	4	4	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

プロスポーツとの連携強化や障がい者向けのアウトリーチ事業を通じて、区民がスポーツに触れる機会を創出できた点が特に高く評価できる。これにより、多くの住民がスポーツ活動に参加するきっかけが提供された。

一部の個別事業では目標未達が見られ、その原因分析や具体的な改善策が不十分であった。また、施策の全体的な効果を測定するためのアンケート調査が実施されておらず、客観的な評価が困難であった。今後は、事業の費用対効果を意識した見直しや効果測定の仕組みを整えることが求められる。

(2) 「今後の方向性」への評価

プロスポーツチームとの連携を具体化し、多様なコンテンツを創出していくことが重要である。また、世界陸上やデフリンピックなどの国際大会を契機とした独自企画を通じて、区のスポーツ機運をさらに高める必要がある。誰もが気軽にスポーツを楽しめるよう、「ぷちスポ」のような取り組みを強化するとともに、スポーツ広場の活性化も図るべきである。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。

6 推進委員会評価に対する区の方考え方（項番等は「5 推進委員会による評価」に合わせて記載）（令和7年●月記載）

運動・スポーツ推進計画 施策評価シート（令和6年度実施事業分）

施策の柱	1	運動・スポーツの楽しみを深める場の提供
施策名	1-3	運動・スポーツに関する情報の効果的な発信
担当部・課	地域のちから推進部 生涯学習支援室 スポーツ振興課	
担当部：1～3、6を記入	庁内検討委員会：4を記入	推進委員会：5を記入

1 施策の方向性

施設情報や利用の仕組み、講座やイベント等の情報、総合型地域クラブや競技団体等の運動・スポーツに関する情報を、区民が必要とするときに入手できるよう、よりわかりやすく発信していく。また、運動・スポーツを生活の中で身近に感じることができるようその意義や効果を、より多くの区民に周知していく。
このほか、ホームページやSNSなどを活用し、情報を充実させていくとともに、各学習センターにおいて、複合施設という特徴を活かし、文化・読書・スポーツに関する情報を、一体的に区民に届けていく。

2 成果指標

※R8は目標値

指標名①	運動・スポーツに関心のある区民の割合							
指標の定義	3計画アンケートにて、運動・スポーツに「関心がある」と回答した方の割合【令和3年度実施】							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	70.7%	実績値	70.7%	69.9%	-	-	-	(85.0%)
目標値（R8）	85.0%	達成率	-	82.2%	-	-	-	

指標名②	運動・スポーツの機会の充実度							
指標の定義	スポーツ振興課所管イベントの参加者アンケートにて、区が実施している運動・スポーツに関するイベントや教室などについて「とても充実している」「充実している」と回答した方の割合							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	新規	実績値	新規	61.9%	65.7%	67.0%	73%	(70.0%)
目標値（R8）	60.0%	達成率	-	103.2%	109.5%	111.7%	121.5%	

指標名③								
指標の定義								
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）		実績値						
目標値（R8）		達成率						

施策の手段として位置づける対応事業の達成度分布

進捗度	A	B	C	D	E	×	合計
事業数	1	1	1	0	0	1	4
%	25%	25%	25%	0%	0%	25%	100%

3 担当部における評価

＜現在の達成状況＞R8目標値に対する達成状況、要因分析、その他実績等

【達成状況】

指標①実績値 R6年度未実施

指標②実績値（67%→72.9%）はR5年度実績およびR8年度の目標値（70%）を上回った。

【要因分析】

(1) コロナの5類移行後も事業の継続実施や、新規事業の実施をしたことで、区民の運動・スポーツの機会の充実度を評価されたと推察される。

【その他実績等】

(1) ホームページのアクセス数

ホームページのアクセス数の大半を占めるスポーツ施設関連は大きな増減が見られなかったが、スポーツカーニバルなどのイベントはアクセス数が増加した。

(2) 発行物の工夫による情報発信

毎年実施している事業は、デザインイメージをあまりかえず、継続した事業であることを印象づけた。新規事業では対象となっている年代層を絞ってチラシを配送し、興味を引くようにした。

＜今後の方向性＞現在の達成状況を踏まえた今後の方向性等

【短期の取り組み】

(1) 事業内容とターゲット層に合わせた手法で、一つの媒体に偏らない情報発信方法を工夫する。

(2) 運動・スポーツ以外からの興味・関心をもてるようスポーツを入り口としない情報発信を行うなど、新たな視点と手法を継続して工夫する。

【中長期の取り組み】

(1) 自分にあった運動・スポーツを楽しめるよう、多種多様な運動・スポーツの情報発信につとめる。

(2) オリンピックやパラリンピック、デフリンピック、世界陸上といった国際試合などでスポーツがとりあげられる機会を捉え、細やかな発信を継続していく。

＜助言の反映状況＞助言の反映有無、その理由

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

4 庁内検討委員会による評価（2次評価）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
3	3	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

- ア ホームページのアクセス数が、施設の休館確認のためにアクセスの多かったコロナ禍に比べ伸びていることは評価できる。
- イ 発行物やホームページなどの情報発信をきっかけに運動・スポーツの楽しさを伝えられる工夫を今後も期待する。

(2) 「今後の方向性」への評価

- ア 国際的なスポーツ大会やイベントをきっかけに運動・スポーツへの興味・関心を高める発信を工夫していく方向性は評価できる。
- イ 小中学生へのアプローチがチラシからC4thHome&Schoolに変更されたが、子どもが直接持ち帰る情報ではなく、保護者のフィルターがかかることを前提に発信の内容やタイミングの工夫をしてほしい。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

5 推進委員会による評価（令和7年●月記載）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
3	3	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

指標②のアンケート対象が足立区主催のスポーツイベント参加者に限定的であるため、施策1-3が必ずしも目標を達成したとは評価できない。ホームページのアクセス数については、スポーツカーニバルなどのイベント関連は増加したが、その他のホームページやSNSの検証も実施し、その結果を記載する必要がある。また、他分野連携事業のさらなる実施回数増加が期待されており、文化・読書・スポーツの連携が足立区の魅力向上と全ての分野への相乗効果につながると考えられる。

(2) 「今後の方向性」への評価

情報発信では、年齢層に応じた周知方法の工夫や検索システム導入による利便性向上が求められる。スポーツを入り口としない情報発信の具体的な視点と手法を明示し、特に達成度Cの他分野連携事業の詳細な取り組み内容を具体的に示すべきである。また、障がい者への広報は本人だけでなく周囲の理解を促す解決策を検討し、コンシェルジュサービスの改善を通じて効果的な情報提供を図ることが期待される。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。

6 推進委員会評価に対する区の考え方（項番等は「5 推進委員会による評価」に合わせて記載）（令和7年●月記載）

運動・スポーツ推進計画 施策評価シート（令和6年度実施事業分）

施策の柱	2	運動・スポーツの楽しみを深める場の提供
施策名	2-1	身近な場所における運動・スポーツの推進
担当部・課	地域のちから推進部 生涯学習支援室 スポーツ振興課	
担当部：1～3、6を記入	庁内検討委員会：4を記入	推進委員会：5を記入

1 施策の方向性

稼働率の高いスポーツ関連施設を新規利用者にも提供できるよう利用調整などの環境改善を行うだけでなく、自宅や職場など生活に身近な場所で気軽にできる運動・スポーツを推進していく。また、地域での活動やコミュニティの拠点となる学校、区施設、総合型地域クラブと連携し、運動・スポーツをより身近に感じることができるよう環境づくりに取り組んでいく。

2 成果指標

※R8は目標値

指標名①	身近な場で運動・スポーツを行う区民の割合							
指標の定義	世論調査にて、運動・スポーツを行っている場所について「自宅」「自宅周辺」「職場」「職場周辺」と回答した方の割合							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	新規実績値	新規	75.2%	69.0%	73.3%	70.0%		(80.0%)
目標値（R8）	80.0%	達成率	-	94.000%	86.3%	91.6%	87.5%	

指標名②	よく行く、行きたい公園がある区民の割合							
指標の定義	世論調査にて、「よく行く、または行きたい公園がある」と回答した方の割合							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	43.3%	実績値	43.3%	50.3%	51.2%	46.8%	50.2%	(52.3%)
目標値（R8）	52.3%	達成率	82.8%	96.2%	97.9%	89.5%	96.0%	

指標名③								
指標の定義								
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）		実績値						
目標値（R8）		達成率						

施策の手段として位置づける対応事業の達成度分布

進捗度	A	B	C	D	E	×	合計
事業数	7	3	0	0	0	0	10
%	70%	30%	0%	0%	0%	0%	100%

3 担当部における評価

＜現在の達成状況＞R8目標値に対する達成状況、要因分析、その他実績等

【達成状況】

指標①実績値（73.3%→70.0%）はR5年度を下回り、R8年度の目標値（80.0%）も下回った。

指標②実績値（46.8%→50.2%）はR5年度を上回り、R8年度の目標値（52.3%）は下回った。

【要因分析】

(1) 自宅や職場、その周辺といった身近な場所で、運動・スポーツに取り組む区民の割合は70%であり、目標を下回った。しかし、令和4年度から70%と横ばいであり、定着が進んでいると考えられる。

【その他実績等】

(1) 年代に応じた身近な場所における運動・スポーツ事業の実施

ア パークで筋トレについては、R6年度に会場を2箇所増やし40箇所で開催している。多くの方が身近で気軽に参加できる場が確保された。

イ 区スポーツ施設における「スポーツ広場」の実施など、身近なところで行える運動・スポーツのきっかけとなる場を提供した。

(2) 総合型地域クラブとの連携

ア 各地域クラブで企画した委託事業がおおむね予定どおり実施できたことで、R5年度よりも実施回数が増加した。

＜今後の方向性＞現在の達成状況を踏まえた今後の方向性等

【短期の取り組み】

(1) スポーツ施設に頼らない運動・スポーツの場の提供を工夫していく。

(2) 身近なところで、いつでも、どこでも気軽にできる運動に関する発信を行っていく

(3) 区主催事業であっても、関係する民間事業者への協力や共催などを取り入れることで、区外での体験や活動の場についても広げていく。

(4) 誰でも安全に利用できる施設運営や事業実施に取り組んでいく。そのための施設管理者や指導者の安全管理意識を高めていく。

【中長期の取り組み】

(1) 区スポーツ施設の老朽化に伴う施設更新の計画、保守点検の平準化に取り組む。

(2) 区スポーツ施設の整備・維持とともに、民間スポーツ事業者との連携を含め、より運動・スポーツを身近に楽しめる場の新たな提供や事業展開に取り組んでいく。

＜助言の反映状況＞助言の反映有無、その理由

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

4 庁内検討委員会による評価（2次評価）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
4	5	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

- ア 各地域学習センターにおける「ちょいスポ」の取組みは、運動実施率の低い世代に有効な取組みであり、多くの学習センターのメニューに取り入れられるようになった。
- イ 身近な場所がスポーツ施設といった発想にとらわれず、広場や公園、学習センターの会議室など活動の場を広げたことは評価できる。

(2) 「今後の方向性」への評価

- ア 身近な場所として親しまれるスポーツ施設が安全に使用できることは大前提であるが、老朽化がすすんでいるため、指定管理者とともに定期的な保守や管理方法の確立が大切である。
- イ 民間事業者へのアプローチは区施設だけではない可能性がある。今後の取り組みの方向性として評価できる。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

5 推進委員会による評価（令和7年●月記載）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
4	4	4	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

「パークで筋トレ」は、実施会場の増設や実施回数の増加が参加者の増加に寄与しており、身近な公園での運動機会を確保している点は高く評価できる。また、スポーツ施設に集約せず、公園や学校といった身近な施設を対象にスポーツ機会を提供する「ちょいスポ」の取組みも成果の一つであり、素晴らしい施策である。指標①の実績値は前年を下回ったものの、「身近な場所での運動・スポーツ」は定着しつつあると判断される。一方で、高齢者は近隣に施設がないと運動に取り組みにくい現状があり、今後は近隣の場所や民間施設との一層の連携が必要である。また、身近な場所のスポーツジムも指標に含まれているため、民間スポーツジムとの連携も検討すべきである。指標②については、運動・スポーツのできる公園整備の所管課であるパークイノベーション推進課とスポーツ振興課との連携が不明瞭であり、課題である。さらに、個別事業の「ウォーキングチャレンジ」では、参加者数の把握において、継続参加者と新規参加者を区別して把握していくことが求められる。

(2) 「今後の方向性」への評価

高齢者向けに近隣や民間施設との連携を継続し、運動機会を確保する必要がある。老朽化するスポーツ施設の安全確保と保守管理も喫緊の課題である。運動推進には、施設に頼らない身近な場の提供が重要である。指標②では「公園」を軸に、パークイノベーション推進課と連携した公園散策イベントなど具体的な取り組みを検討すべきである。自宅での運動をスマホ配信する他、文化・読書分野と連携した協創推進事業の指針を今後の方向性に加えることも期待される。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。

6 推進委員会評価に対する区の方考え方（項番等は「5 推進委員会による評価」に合わせて記載）（令和7年●月記載）

運動・スポーツ推進計画 施策評価シート（令和6年度実施事業分）

施策の柱	3	運動・スポーツをささえる人材の育成と活躍の場の創出
施策名	3-1	運動・スポーツをささえる組織の支援と連携強化
担当部・課	地域のちから推進部 生涯学習支援室 スポーツ振興課	
担当部：1～3、6を記入	庁内検討委員会：4を記入	推進委員会：5を記入

1 施策の方向性

体育協会やスポーツ推進委員会など、運動・スポーツをささえる組織を支援し、運営基盤を強化していく。また、地域において組織として期待される役割を意識共有し、組織間の交流を促すなど、連携強化に努めていく。

2 成果指標

※R8は目標値

指標名①	関係団体との連携事業の実施回数							
指標の定義	「スポーツ協会」「スポーツ推進委員」「総合型地域クラブ」のスポーツ関係団体のほか、民間企業などとの連携により実施した事業の実施回数（※ 定義時には実施回数とあるが数値は事業数）							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	24回	実績値	24回	10回	16回	23回	22回	(35回)
目標値（R8）	35回	達成率	-	28.6%	45.7%	65.7%	62.9%	

指標名②	区民のスポーツ実施率【再掲】							
指標の定義	3計画アンケートにて、運動・スポーツを「週に1日以上実施している」と回答した方の割合【令和3年度実施】							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	新規	実績値	35.9%	35.2%	-	-	-	(50.0%)
目標値（R8）	50.0%	達成率	-	70.4%	-	-	-	

指標名③								
指標の定義								
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）		実績値						
目標値（R8）		達成率						

施策の手段として位置づける対応事業の達成度分布

進捗度	A	B	C	D	E	×	合計
事業数	3	1	0	0	0	0	4
%	75%	25%	0%	0%	0%	0%	100%

3 担当部における評価

＜現在の達成状況＞R8目標値に対する達成状況、要因分析、その他実績等

【達成状況】

指標①（23回→22回）はR5年度実績およびR8年度の目標値（35回）を下回った。

※ 区主催事業、各団体、民間企業への委託事業は連携活動に含まない。

指標②は再掲（施策1-1）

【要因分析】

（1）R4年度から開催した民間連携事業「区民観戦デー」を拡充して開催した。

（2）事業の見直しを行っているものもあり、目標に達することが難しかったと推察する。

【その他実績等】

（1）スポーツ推進委員の地域イベント参加

コロナの影響以降、学校や町会等地域団体の要望に応じ、スポーツ推進委員が指導員や体験教室を行い普及に努めた。継続して活動をしている地域団体もあり、定着に寄与した。

（2）スポーツ協会加盟団体の活動支援

コロナの5類移行、活動を再開していく大会や事業について後援承認を行い支援をしている。R5の実績値からは減少したが、R8目標値には近い実績となっており、地域活動支援に寄与した。

＜今後の方向性＞現在の達成状況を踏まえた今後の方向性等

【短期の取り組み】

（1）障がい者も含め、誰もが身近なところで運動・スポーツに取り組めるよう、さらに区内団体の活動の活性化と環境を整えていくために「足立区パラスポーツ推進協議会」を立ち上げ、そこでの協議を深めていく。

（2）民間事業者との連携により、より多くの運動・スポーツに触れる機会の創出を図っていく。

【中長期の取り組み】

（1）区に関連するスポーツ関係団体や民間事業者、パラスポーツ活動における協働・協創パートナーなど相互の情報交換や相互交流を図る機会を提供し、ネットワークづくりに注力する。

＜助言の反映状況＞助言の反映有無、その理由

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

4 庁内検討委員会による評価（２次評価）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
3	3	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

- ア スポーツ推進委員会やスポーツ協会加盟団体といった地域で活動する人材を中心に、スポーツを定期的に身近な場所で行える状態を保つ取り組みが組織的に行われていることを評価したい。
- イ 学校や町会等地域団体に対するアウトリーチ事業は、身近にできる運動・スポーツ活動の定着に効率的であり、その活動の広がりに今後も期待する。
- ウ パラスポーツに特化した協議会で関係者が集まり様々な検討が深まることを期待したい。

(2) 「今後の方向性」への評価

- ア 民間団体にまで連携先を広げ、区民の運動・スポーツの機会の拡充に取り組む方向性は評価できる。
- イ 誰でも楽しめるスポーツの機会の提供に団体が果たす役割を意識した活動につながることを期待する。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

5 推進委員会による評価（令和7年●月記載）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
3	3	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

指標①については、前年度の実績を下回り、R8年度目標値に対する達成率が62.8%に留まっていることが確認されている。一方で、スポーツ協会加盟団体への活動支援が行われ、これによる参加者数の増加は評価できる点である。事業内容に関して、ミーティングや研修が情報交換および連携強化の場として重要であることは理解されているものの、これらの連携強化が具体的にどのような成果を生み出したのか、また運動・スポーツを支える人材の育成にどのように寄与したのかについて、さらなる詳細な実績や検討内容の明示が必要である。

(2) 「今後の方向性」への評価

「足立区パラスポーツ推進協議会」のネーミングが「誰もが」という趣旨と合致しないため、インクルーシブな表現への検討が望ましい。また、パラスポーツ関連ミーティングは、課題が多く細分化が必要であり、委託事業費の費用対効果分析による事業の改廃検討も求められている。加えて、民間のスポーツジムとの連携を検討することで、区民全体の運動・スポーツ機会を拡充すべきである。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。

6 推進委員会評価に対する区の考え方（項番等は「5 推進委員会による評価」に合わせて記載）（令和7年●月記載）

運動・スポーツ推進計画 施策評価シート（令和6年度実施事業分）

施策の柱	3	運動・スポーツをささえる人材の育成と活躍の場の創出
施策名	3-2	運動・スポーツをささえる人材の育成とマッチング
担当部・課	地域のちから推進部 生涯学習支援室 スポーツ振興課	
担当部：1～3、6を記入	庁内検討委員会：4を記入	推進委員会：5を記入

1 施策の方向性

運動・スポーツを通して人と人とのつながりや、地域のコミュニティを醸成していくために、区民の運動・スポーツをささえていく多様な人材の育成支援に取り組んでいく。
また、地域のニーズを把握し、こうした運動・スポーツをささえる人材が、適切な場で活躍できるようマッチングする仕組みを整えていく。

2 成果指標

※R8は目標値

指標名①	運動・スポーツをささえる活動を行った区民の割合							
指標の定義	3計画アンケートにて、過去1年間に運動・スポーツをささえる活動をしたことが「ある」と回答した方の割合【令和3年度実施】							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	16.8%	実績値	16.8%	11.4%	-	-	-	(35.0%)
目標値（R8）	35.0%	達成率	-	32.6%	-	-	-	

指標名②	スポーツボランティアの地域イベントへの協力人数							
指標の定義	運動・スポーツをささえる活動に従事した「公認スポーツボランティア」「障がい者スポーツボランティア」などの延べ従事人数							
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）	新規	実績値	新規	297人	479人	487	584	(820人)
目標値（R8）	820人	達成率	-	36.2%	58.4%	59.4%	71.2%	

指標名③								
指標の定義								
		H30	R3	R4	R5	R6	R7	R8
現状値（H30）		実績値						
目標値（R8）		達成率						

施策の手段として位置づける対応事業の達成度分布

進捗度	A	B	C	D	E	×	合計
事業数	4	2	1	0	0	0	7
%	57%	29%	14%	0%	0%	0%	100%

3 担当部における評価

＜現在の達成状況＞R8目標値に対する達成状況、要因分析、その他実績等

【達成状況】
指標①実績値 R6年度未実施
指標②実績値（487人→584人）はR5年度を上回り、R8年度の目標値（820人）を下回った。
【要因分析】
（1）指標②はコロナ以降参加可能なイベントが再開しているが、ボランティアとして活動する人材が固定化されている。増加はしているが、目標まではまだ遠い実績となった。
【その他実績等】
（1）学校訪問型パラ体験事業
令和5年度から実施し、学校および委託事業者と綿密な調整を行い、令和6年度も全小学校で実施することができた。
（2）スポーツ関連人材育成のための研修の充実
スポーツ協会、スポーツ推進委員会、その他スポーツ指導員に対する研修に参加した人数が、525人と大幅に増加し、ささえる人材の活躍の場を広げ、スキルアップにつなげている。

＜今後の方向性＞現在の達成状況を踏まえた今後の方向性等

【短期の取り組み】
（1）ささえる人材の活動の場を拡充し、パラスポーツをはじめとする誰もが取り組める運動・スポーツの普及に取り組む。
（2）スポーツイベントの受付のような対人的なスキルや、指導補助などこれまでの経験を生かす様々な活動の場を創出することで、より多くの人材の参加とスキルアップを図っていく。
【中長期の取り組み】
（1）組織の垣根を超えた連携と、安全に配慮できる専門的な指導者育成と活躍の場を検討する。また、指導者の安全に対する意識向上のための研修を実施し、団体相互で情報を共有化していく。

＜助言の反映状況＞助言の反映有無、その理由

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

4 庁内検討委員会による評価（2次評価）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
4	4	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

- ア 支える人材に対し、より多くの研修や講習会に参加してもらえるよう工夫し、スキルアップに努めていることは評価できる。
- イ 指導者とボランティアといった役割の違いによって対応できる内容を明確にし、支える活動に参加しやすい工夫を期待する。

(2) 「今後の方向性」への評価

- ア より安全に運動・スポーツの指導や、障がい者のスポーツをささえるためのスキルを身につけられる仕組みを工夫してほしい。
- イ 区以外の都内で行われるスポーツイベントなどに参加しキャリアを積む区民もいると思われるため、幅広く区の情報以外にも情報発信をしてほしい。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。
令和7年度に、外部評価を実施し、令和8年度に、令和7年度実施事業分として、評価の反映状況を記載します。

5 推進委員会による評価（令和7年●月記載）

全体評価	達成度	方向性	反映状況
4	4	3	－

(1) 「現在の達成状況」への評価

スポーツを支える人材向けの研修は多く開催され、参加者も増加している点は高く評価できる。特に、成果指標②であるスポーツボランティアの地域イベントへの協力人数が、R5年度実績の487人から584人へと約20%増加したことは、評価に値する進捗である。しかしながら、この増加はあったもののR8年度の目標値820人には達しておらず、コロナ禍以降、活動する人材が固定化している現状が大きな課題であると認識されている。このため、延べ人数での評価に加え、新規協力者の具体的な把握とボランティア活動への勧誘活動、そしてそのための対策実行が強く求められている。また、指導員登録や研修回数が充実している一方で、現場でその知識や経験を十分に発揮できる活動の場が不足しており、依頼件数が低調である点は懸念材料として挙げられている。これは他の地域でも共通して見られる課題であるとの指摘もあり、育成後の活躍の場創出が今後の重要課題である。

(2) 「今後の方向性」への評価

スポーツを支える人材の育成において、専門性の高低に応じた募集・研修の実施が必要である。また、近隣大学との連携による学生ボランティアの活用も検討すべきである。新規ボランティアの確保と継続的な研修が重要であり、研修実績は各グループ別に明確に把握することが求められる。加えて、育成された人材が活躍できるよう、活動の場の情報発信を強化し、足立区ならではの文化・読書と連携したイベントの増加が期待される。

(3) 「助言の反映状況」への評価

令和6年度については、推進委員会による外部評価を実施していないため、空欄となります。

6 推進委員会評価に対する区の考え方（項番等は「5 推進委員会による評価」に合わせて記載）（令和7年●月記載）

アンケート調査項目一覧（16歳以上用） 新旧対照表（案）

資料4

令和 3 年度				令和 7 年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
	性・年代等の基本属性について			性・年代等の基本属性について							
1	性別	分析軸として活用します。（例：年代、年代-性別 等）	→	1	性別	分析軸として活用します。（例：年代、年代-性別 等）		○			
2	年代（5 歳年齢階級）	分析軸として活用します。（例：未成年、若年層、高齢者 等）		2	年代（5 歳年齢階級）	分析軸として活用します。（例：未成年、若年層、高齢者 等）		○			
3	居住地区	分析軸として活用します。（例：地域学習センターの設置地区等）		3	居住地区	分析軸として活用します。（例：地域学習センターの設置地区等）		○			
4	職業	分析軸として活用します。（例：職業の有無別）		4	職業	分析軸として活用します。（例：職業の有無別）		○			
5	子どもの有無	分析軸として活用します。（例：子どもの有無別）		5	子どもの有無	分析軸として活用します。（例：子どもの有無別）			○		
6	18歳未満の子どもの人数	分析軸として活用します。		6	18歳未満の子どもの人数	分析軸として活用します。		○			
	文化・読書・スポーツに対する関心について			文化・読書・スポーツに対する関心について							
7	文化・読書・スポーツの関心の有無	各分野における関心・行動の度合いを把握するために活用します。		7	文化・読書・スポーツの関心の有無	各分野における関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			

令和3年度			→	令和7年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
8	（文化に関心ある人のみ）文化に関心を持つようになったきっかけ	文化芸術における関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		8	（文化に関心ある人のみ）文化に関心を持つようになったきっかけ	文化芸術における関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。			○		
9	（読書に関心ある人のみ）読書に関心を持つようになったきっかけ	読書における関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		9	（読書に関心ある人のみ）読書に関心を持つようになったきっかけ	読書における関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。			○		
10	（スポーツに関心ある人のみ）スポーツに関心を持つようになったきっかけ	運動・スポーツにおける関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		10	（スポーツに関心ある人のみ）スポーツに関心を持つようになったきっかけ	運動・スポーツにおける関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。			○		
文化芸術について				文化芸術について							
11	関心のあるジャンル	関心のあるジャンルを把握します。		11	関心のあるジャンル	関心のあるジャンルを把握します。		○			
12	過去1年間における文化芸術の鑑賞の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。		12	過去1年間における文化芸術の鑑賞の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			
13	（鑑賞したことがある人のみ）鑑賞の仕方（区内・区外）	「受動的に」「一人で」「主体的に」の視点で鑑賞の仕方を把握します。主体的に鑑賞する人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。								○	

令和3年度			→	令和7年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
				13	<u>（鑑賞したことがある人のみ）文化芸術情報の入手ツール</u>	情報発信の効率化を目指し、 <u>区民の情報収集手段の傾向を把握します。</u>	○				
14	（鑑賞したことがない人のみ）鑑賞しなかった理由	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		14	（鑑賞したことがない人のみ）鑑賞しなかった理由	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。				○	
15	文化芸術に関わるイベント・講座の参加の有無	参加・活動している人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。		15	文化芸術に関わるイベント・講座の参加の有無	参加・活動している人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。				○	
16	（参加した人のみ）参加後の文化芸術に関わる行動	参加後の文化芸術に関わる行動の実態を把握します。									○
17	文化芸術に関わる活動への参加の実態について把握します。	文化芸術に関わる活動への参加の実態について把握します。		16	文化芸術に関わる活動への参加の有無	文化芸術に関わる活動への参加の実態について把握します。		○			
18	（活動している人のみ）活動の仕方	活動への関わり方について把握します。									○
19	区内や地域の伝統芸能や文化財などの鑑賞・体験の有無	区内や地域の伝統芸能や文化財などの鑑賞・体験の実態について把握します。		17	区内や地域の伝統芸能や文化財などの鑑賞・体験の有無	区内や地域の伝統芸能や文化財などの鑑賞・体験の実態について把握します。		○			
20	文化芸術を楽しむ人が増えるために必要な施策	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		18	文化芸術を楽しむ人が増えるために必要な施策	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		○			

令和３年度				令和７年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
	読書について			読書について							
21	最近１ヶ月間における読書活動の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。	→	19	最近１ヶ月間における読書活動の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。			○		
22	（本を読んだ人のみ）読書の仕方	読書の仕方について把握します。		20	（本を読んだ人のみ）読書の仕方	読書の仕方について把握します。		○			
23	（本を読まなかった人のみ）本を読まなかった理由	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		21	（本を読まなかった人のみ）本を読まなかった理由	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。			○		
24	電子書籍を活用した頻度	電子書籍を活用した頻度について把握します。		22	電子書籍を活用した頻度	電子書籍を活用した頻度について把握します。		○			
25	過去１年間でおこなった読書活動	活動している人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。		23	過去１年間でおこなった読書活動	活動している人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。			○		
26	図書館を利用する目的	図書館のサービスニーズを把握し、施策を検討するために活用します。		24	図書館を利用する目的	図書館のサービスニーズを把握し、施策を検討するために活用します。			○		
				25	<u>利用する区立図書館</u>	<u>よく利用する区立図書館の傾向について把握します。</u>	○				
				26	<u>区立図書館の居心地の良さ</u>	<u>区立図書館における居心地の良い空間づくりの達成度合いを把握します。</u>	○				

令和 3 年度				令和 7 年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
				27	<u>区立図書館職員の相談のしやすさ</u>	<u>区立図書館における調べもののサポートや情報拠点としての役割の達成度合いを把握します。</u>	○				
				28	<u>区立図書館の満足度</u>	<u>区立図書館サービスの満足度合いを把握します。</u>	○				
運動・スポーツについて				運動・スポーツについて							
				29	<u>運動習慣・健康意識の程度（運動習慣）</u>	<u>多様なライフステージに応じた運動習慣の定着度合いを把握します。</u>	○				
				30	<u>運動機会のプログラムニーズの程度（希望）</u>	<u>区民が求める多様な運動・スポーツプログラムのニーズを把握します。</u>	○				
				31	<u>運動機会の支援・環境ニーズの程度（ニーズ）</u>	<u>区民が運動・スポーツにより取り組みやすくなるための具体的な支援・環境ニーズを把握します</u>	○				
				32	<u>地域連携・ボランティアの程度</u>	<u>地域で開催される運動・スポーツイベントへの区民の参加状況を把握します</u>	○				
27	過去 1 年間における運動・スポーツの実施の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。		33	過去 1 年間における運動・スポーツの実施の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			
28	（実施した人のみ）運動・スポーツの実施頻度	運動・スポーツの実施頻度について把握します。		34	（実施した人のみ）運動・スポーツの実施頻度	運動・スポーツの実施頻度について把握します。		○			

令和3年度			→	令和7年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
29	（実施した人のみ）運動・スポーツの実施場所	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		35	（実施した人のみ）運動・スポーツの実施場所	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		○			
				36	<u>（実施した人のみ）運動・スポーツの効果実感の程度</u>	<u>量的な実施の有無だけではなく、質的な充実感や身体的・精神的効果の度合いを把握することで、スポーツ政策の成果を測定します。</u>	○				
30	（実施しなかった人のみ）運動・スポーツをしなかった理由	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		37	（実施しなかった人のみ）運動・スポーツをしなかった理由	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。			○		
31	過去1年間における運動・スポーツの観戦の有無（トップスポーツ・地域の運動会）	観戦している人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。		38	過去1年間における運動・スポーツの観戦の有無（トップスポーツ・地域の運動会）	観戦している人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。		○			
32	（観戦したひとのみ）観戦の仕方（区外・区内）	観戦の仕方について把握します。		39	（観戦したひとのみ）観戦の仕方（区外・区内）	観戦の仕方について把握します。			○		
33	（観戦しなかった人のみ）観戦しなかった理由	観戦しなかった理由について把握します。								○	
34	過去1年間における運動・スポーツの支える活動の有無	活動している人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。		40	過去1年間における運動・スポーツの支える活動の有無	活動している人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。		○			

令和３年度				令和７年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
35	（活動しなかった人のみ）活動しなかった理由	活動しなかった理由について把握します。								○	
	文化・読書・スポーツに関わる活動について			文化・読書・スポーツに関わる活動について							
36	文化・読書・スポーツを楽しむ人が増えることによるまちへの効果	各分野における関心・行動の度合いが高い人ほど、まちへの効果に対して肯定的な回答が多いと考えています。	→	42	文化・読書・スポーツを楽しむ人が増えることによるまちへの効果	各分野における関心・行動の度合いが高い人ほど、まちへの効果に対して肯定的な回答が多いと考えています。		○			
37	「ちょいスポ」・「ちょいカル」・「●読み」キャンペーンの認知度	取組の認知度（参加状況）を把握します。		45	「ぶちスポ」・「ぶちカル」・「ぶち読み」キャンペーンの認知度	取組の認知度（参加状況）を把握します。			○		
38	「ちょいスポ」・「ちょいカル」・「●読み」キャンペーンへの参加希望	取組への参加希望の実態を把握します。		46	「ぶちスポ」・「ぶちカル」・「ぶち読み」キャンペーンへの参加希望	取組への参加希望の実態を把握します。			○		
39	コロナ禍を経て３分野に充てる時間の変化について	（行動）３分野の活動の実態を把握します。								○	
40	コロナ禍を経て３分野の活動の満足度について	（行動）３分野の活動の意識（満足度）を把握します。								○	

令和３年度				令和７年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
41	コロナ禍を経て３分野の活動の仕方の変化について	３分野の活動の仕方の変化を把握します。								○	
42	コロナ禍を経て３分野の活動の仕方における対面での実施の重要性に関する意識変化	３分野の活動の仕方における対面での実施の重要性に関する意識変化を把握します。									○
あなたの日常生活について				あなたの日常生活について							
43	人生100年時代を心豊かに生きるための要素（意欲）に関するあてはまり	各分野における関心・行動の度合いが高い人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。		47	人生100年時代を心豊かに生きるための要素（意欲）に関するあてはまり	各分野における関心・行動の度合いが高い人ほど、人生100年時代を心豊かに生きるための要素等が肯定的な結果を示すと考えています。		○			
44	人生100年時代を心豊かに生きるための要素（実践）に関するあてはまり	意欲から実践へのつながりの度合いについて把握します。		48	人生100年時代を心豊かに生きるための要素（実践）に関するあてはまり	意欲から実践へのつながりの度合いについて把握します。		○			
45	ご近所づきあいや地域活動の有無	各分野における関心・行動の度合いが高い人ほど、社会関係資本を持つ回答者が多いと考えています。		49	ご近所づきあいや地域活動の有無	各分野における関心・行動の度合いが高い人ほど、社会関係資本を持つ回答者が多いと考えています。		○			
46	（ご近所づきあいや地域活動をしない人のみ）ご近所づきあいや地域活動をしない理由	ご近所づきあいや地域活動をしない理由について把握します。		50	（ご近所づきあいや地域活動をしない人のみ）ご近所づきあいや地域活動をしない理由	ご近所づきあいや地域活動をしない理由について把握します。			○		

令和３年度			→	令和７年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
47	区内の人とのつながりの有無	区内の人とのつながりの実態について把握します。	51	区内の人とのつながりの有無	区内の人とのつながりの実態について把握します。		○				
48	足立区に対する愛着・誇り・推奨、可処分時間・所得の程度	各分野における関心・行動の度合いが高い人ほど、シビックプライド（愛着・誇り・推奨）が肯定的な結果を示すと考えています。可処分時間・所得のない人ほど、各分野における関心・行動の度合いが低いと考えています。関心・行動を高めるターゲットを明確にする際に活用します。	52	足立区に対する愛着・誇り・推奨、可処分時間・所得の程度	各分野における関心・行動の度合いが高い人ほど、シビックプライド（愛着・誇り・推奨）が肯定的な結果を示すと考えています。可処分時間・所得のない人ほど、各分野における関心・行動の度合いが低いと考えています。関心・行動を高めるターゲットを明確にする際に活用します。		○				
49	自由回答（文化・読書・スポーツ）	各分野に対する区民の意見を把握し、必要に応じて計画内容を検討するための資料とします。	53	自由回答（文化・読書・スポーツ）	各分野に対する区民の意見を把握し、必要に応じて計画内容を検討するための資料とします。		○				

アンケート調査項目一覧（小5・中1用） 新旧対照表（案）

資料4

① 保護者向け調査

令和3年度				令和7年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
	性・年代等の基本属性について			性・年代等の基本属性について							
1	回答者自身の性別	分析軸として活用します。	→	1	回答者自身の性別	分析軸として活用します。		○			
2	回答者自身の年代（5歳年齢階級）	分析軸として活用します。		2	回答者自身の年代（5歳年齢階級）	分析軸として活用します。		○			
3	お子さんとの関係	分析軸として活用します。		3	お子さんとの関係	分析軸として活用します。		○			
	あなたの文化・読書・スポーツに対する関心・行動について			あなたの文化・読書・スポーツに対する関心・行動について							
4	文化・読書・スポーツの関心の有無	各分野における関心・行動の度合いを把握するために活用します。		4	文化・読書・スポーツの関心の有無	各分野における関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			
5	過去1年間における文化芸術の鑑賞の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。		5	過去1年間における文化芸術の鑑賞の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			
6	最近1ヶ月間における読書活動の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。		6	最近1ヶ月間における読書活動の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。			○		
7	過去1年間における運動・スポーツの実施の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。		7	過去1年間における運動・スポーツの実施の有無	関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			
8	（実施した人のみ）運動・スポーツの実施頻度	運動・スポーツの実施頻度について把握します。		8	（実施した人のみ）運動・スポーツの実施頻度	運動・スポーツの実施頻度について把握します。		○			

令和３年度			→	令和７年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
					運動・スポーツを実施しなかった理由	運動・スポーツを実施しなかった理由を把握します。	⊖				
9	可処分時間・所得の程度（回答者自身・お子さんのため）	分析軸として活用します。特に、保護者の可処分時間・所得のない家庭の子どもほど、各分野における関心・行動の度合いが低いと考えています。関心・行動を高めるターゲットを明確にする際に活用します。		9	可処分時間・所得の程度（回答者自身・お子さんのため）	分析軸として活用します。特に、保護者の可処分時間・所得のない家庭の子どもほど、各分野における関心・行動の度合いが低いと考えています。関心・行動を高めるターゲットを明確にする際に活用します。		○			
10	コロナ禍を経て３分野に充てる時間の変化について	（行動）３分野の活動の実態を把握します。								○	
11	コロナ禍を経て３分野の活動の満足度について	（行動）３分野の活動の意識（満足度）を把握します。								○	
あなたのお子さんのことについて				あなたのお子さんのことについて							
12	お子さんの性別	分析軸として活用します。		10	お子さんの性別	分析軸として活用します。		○			
13	お子さんの対処能力のあてはまり	各分野における関心・行動の度合いが高い子どもほど、対処能力のあてはまりが肯定的な結果を示すと考えています。		11	お子さんの対処能力のあてはまり	各分野における関心・行動の度合いが高い子どもほど、対処能力のあてはまりが肯定的な結果を示すと考えています。			○		

令和３年度				令和７年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
14	お子さんの学校以外での文化的な活動の有無	活動している子どもほど、対処能力や自己肯定感のあてはまりが肯定的な結果を示すと考えています。	→	12	お子さんの学校以外での文化的な活動の有無	活動している子どもほど、対処能力や自己肯定感のあてはまりが肯定的な結果を示すと考えています。		○			
15	お子さんが文化・読書・スポーツを楽しむことで得られるもの	各分野における関心・行動の度合いが高い保護者ほど、各分野を楽しむことで子どもが得られるものに対して肯定的な回答が多いと考えています。		13	お子さんが文化・読書・スポーツを楽しむことで得られるもの	各分野における関心・行動の度合いが高い保護者ほど、各分野を楽しむことで子どもが得られるものに対して肯定的な回答が多いと考えています。		○			
	お子さんの小学校入学直前１年間の様子について			お子さんの小学校入学直前１年間の様子について							
16	文化・読書・スポーツの関心のうち、お子さんが好きだったこと	未就学児の頃について、各分野における関心・行動の度合いを把握するために活用します。	→	14	文化・読書・スポーツの関心のうち、お子さんが好きだったこと	未就学児の頃について、各分野における関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			
17	お子さんの文化芸術的な活動の有無	未就学児の頃について、文化芸術活動の実態を把握します。		15	お子さんの文化芸術的な活動の有無	未就学児の頃について、文化芸術活動の実態を把握します。		○			
18	お子さんが本を読んでいたかどうか	未就学児の頃について、読書活動の実態を把握します。		16	お子さんが本を読んでいたかどうか	未就学児の頃について、読書活動の実態を把握します。		○			
19	お子さんにおける本を読む以外の読書に関わる活動の有無	未就学児の頃について、運動・スポーツ活動の実態を把握します。		17	お子さんにおける本を読む以外の読書に関わる活動の有無	未就学児の頃について、運動・スポーツ活動の実態を把握します。		○			

令和 3 年度				令和 7 年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
20	お子さんの運動・スポーツの実施頻度	未就学児の頃について、運動・スポーツの実施頻度について把握します。		18	お子さんの運動・スポーツの実施頻度	未就学児の頃について、運動・スポーツの実施頻度について把握します。		○			
21	（お子さんに文化・読書・スポーツをさせなかった人のみ）させなかった理由	未就学児に対して、関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		19	（お子さんに文化・読書・スポーツをさせなかった人のみ）させなかった理由	未就学児に対して、関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。			○		

② 児童・生徒向け調査

令和3年度				令和7年度（案）							
	設問	ねらい			設問	ねらい	分類				備考
							追加	継続	変更	削除	
	3分野への関心について			3分野への関心について							
1	文化・読書・スポーツの関心の有無	各分野における関心・行動の度合いを把握するために活用します。	→	1	文化・読書・スポーツの関心の有無	各分野における関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			
	文化芸術について			文化芸術について							
2	過去1年間における文化芸術の鑑賞の有無	文化芸術における関心・行動の度合いを把握するために活用します。	→	2	過去1年間における文化芸術の鑑賞の有無	文化芸術における関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			
3	（鑑賞していない人のみ）鑑賞するようになるきっかけ	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。								○	
				3	（鑑賞したことがある人のみ）文化芸術情報の入手ツール	情報発信の効率化を目指すし、区民の情報収集手段の傾向を把握します。	○				
	読書について			読書について							
4	最近1ヶ月間における読書活動の有無	読書における関心・行動の度合いを把握するために活用します。	→	4	最近1ヶ月間における読書活動の有無	読書における関心・行動の度合いを把握するために活用します。			○		
5	（本を読んだ人のみ）読書の方法	読書の仕方について把握します。		5	（本を読んだ人のみ）読書の方法	読書の仕方について把握します。		○			
6	（本を読まなかった人のみ）本を読むようになるきっかけ	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		6	（本を読まなかった人のみ）本を読むようになるきっかけ	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		○			
7	電子書籍を活用した頻度	電子書籍を活用した頻度について把握します。		7	電子書籍を活用した頻度 5 / 7	電子書籍を活用した頻度について把握します。		○			

8	学校の図書館・図書室 に行く頻度	学校の図書館・図書室 の利用状況を把握し、 利用していない子ども がどのくらいいるのか を把握します。
9	(学校図書館に行く人 のみ) 学校の図書館・ 図書室に行く目的	学校の図書館・図書室 の利用目的を把握し、 利用を促進するための 施策を検討するために 活用します。

スポーツについて		
----------	--	--

10	1週間あたりの運動・ スポーツの実施頻度	運動・スポーツにおけ る関心・行動の度合い を把握するために活用 します。

8	学校の図書館・図書室 に行く頻度	学校の図書館・図書室 の利用状況を把握し、 利用していない子ども がどのくらいいるのか を把握します。		○			
9	(学校図書館に行く人 のみ) 学校の図書館・ 図書室に行く目的	学校の図書館・図書室 の利用目的を把握し、 利用を促進するための 施策を検討するために 活用します。		○			

スポーツについて							
----------	--	--	--	--	--	--	--

10	1週間あたりの運動・ スポーツの実施頻度	運動・スポーツにおけ る関心・行動の度合い を把握するために活用 します。		○			
11	<u>運動・スポーツの実施 場所</u>	<u>関心・行動の度合いを 高めるための施策を検 討するために活用しま す。</u>	○				
12	<u>運動・スポーツの効果 実感の程度</u>	<u>量的な実施の有無だけ ではなく、質的な充実 感や身体的・精神的効 果の度合いを把握する ことで、スポーツ政策 の効果を測定します。</u>	○				
13	<u>運動・スポーツ実施の きっかけ・動機</u>	<u>運動・スポーツの実施 頻度が低い子どもたち が、どのような状況や きっかけがあれば運 動・スポーツを始めた いと感じるのかを把握 します。</u>	○				

11	(実施していない人のみ) 実施するようになるきっかけ	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		14	(実施していない人のみ) 実施するようになるきっかけ	関心・行動の度合いを高めるための施策を検討するために活用します。		○			
12	スポーツ観戦の有無	スポーツ（観戦）における関心・行動の度合いを把握するために活用します。		15	スポーツ観戦の有無	スポーツ（観戦）における関心・行動の度合いを把握するために活用します。		○			
自己肯定感・主観的健康観について				自己肯定感・主観的健康観について							
13	自己肯定感・主観的健康観のあてはまり	各分野における関心・行動の度合いが高い子どもほど、自己肯定感・主観的健康観が肯定的な結果を示すと考えています。	→	16	自己肯定感・主観的健康観のあてはまり	各分野における関心・行動の度合いが高い子どもほど、自己肯定感・主観的健康観が肯定的な結果を示すと考えています。		○			
あなたの日常生活について（コロナ禍での変化）				あなたの日常生活について（コロナ禍での変化）							
14	コロナ禍を経て3分野に充てる時間の変化について	（行動）3分野の活動の実態を把握します。	→							○	
15	コロナ禍を経て3分野の活動の満足度について	（行動）3分野の活動の意識（満足度）を把握します。								○	



足立区 文化・読書・スポーツに関するアンケート調査

ご回答いただく皆様へ

ご回答いただいた内容は、すべて個人が特定できないよう統計的に処理し、お名前や個別のご意見がそのまま公表されることはありません。また、統計の報告以外の目的には使用いたしません。ぜひ率直なご意見をお聞かせください。

- 封筒の宛名に表示のあるご本人がお答えください。もし、ご本人がご記入いただけないときは、身近な方が、ご本人の意見を聞きながら記入してくださいようお願いいたします。万一、ご病気などでお答えいただけない場合や、読みたくない、回答したくない場合は、無理にすべての設問を回答しなくてもかまいません。可能でしたら、ご回答いただける質問のみでもお答えいただければ幸いです。
- 回答方法は調査票（紙）またはWEB（インターネット）の2種類からお選びいただけます。
- 調査票へのご記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いします。お答えは、あてはまる番号に○印をつけてください。
- WEBで回答される方は、下のQRコードからアクセスしていただき、IDをご入力の上、下記の締め切り日までにご回答ください。
- 質問によっては、回答していただく方や○をつける数を指定しておりますので、（ ）内のことわり書きをよくお読みください。
- 「その他」にあてはまる場合は、（ ）内にできるだけ具体的にその内容を記入してください。
- この調査票は、無記名式となっています。調査票と返信用封筒には、ご住所・お名前をご記入いただく必要はありません。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒にて、11月5日（金）までに
ご投函ください（切手を貼る必要はありません）。なお、調査の内容、考え方、記入のしかたなどについて、わからないことがございましたら、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

足立区地域のちから推進部生涯学習支援課
電話：03-3880-8017

メール：sg-shien@city.adachi.tokyo.jp

WEB回答のID・パスワード

パスワード:3880

ID:

WEBで回答される方は
こちらから➡

【URL】

<https://forms.gle/rbEFhWTfJUmozRa7>



1. あなたのことについて

問1. あなたの性別をお答えください（○は1つ）。

1. 男性	2. 女性	3. どちらでもない	4. 無回答
-------	-------	------------	--------

問2. あなたの年齢をお答えください（令和7年●月●日現在、○は1つ）。

1. 19歳以下	5. 35～39歳	9. 55～59歳	13. 75～79歳
2. 20～24歳	6. 40～44歳	10. 60～64歳	14. 80歳以上
3. 25～29歳	7. 45～49歳	11. 65～69歳	
4. 30～34歳	8. 50～54歳	12. 70～74歳	

問3. お住まいの地区を教えてください。町名だけでなく、あれば丁目までご記入ください。

※ 町名は、「千住関屋町」「小台」「加平」「西新井」「花畑」など

町名：	丁目：
-----	-----

問4. あなたの職業をお答えください（○は1つ）。

1. 自営業・事業主	5. 主に家事に従事（専業主婦・主夫など）
2. 自由業	6. 学生
3. 会社員・公務員	7. 無職
4. パート・アルバイト	8. その他（ ）

問5. 【変更】あなたには、現在、同居しているお子さんがいますか（○はいくつでも）。

1. 未就学児（3歳以下）の子どもがいる	5. 中学生以上18歳未満の子どもがいる
2. 未就学児（4歳以上）の子どもがいる	6. 18歳以上の子どもがいる
3. 小学校1～3年生の子どもがいる	7. いない
4. 小学校4～6年生の子どもがいる	

問6は問5で「1」～「5」を選んだ人のみお答えください。

問6. 18歳未満のお子さんは何人いますか。

人

2. 文化・読書・スポーツに対する関心について

ここからの質問に出てくる「文化芸術」「読書」「運動・スポーツ」は以下のことを指します。

【言葉の定義】

文化芸術	音楽、美術、演劇、舞踊、芸能（歌舞伎、能・狂言、雅楽など）、文化財・遺跡、華道、書道、茶道、盆栽、映画など
読書	本や雑誌、漫画などを読むこと。電子書籍（紙に印刷された本ではなく、画面で読む本や雑誌のこと）も含まれます。
運動・スポーツ	競技スポーツに限らず、健康増進のための軽い体操やウォーキングのほか、エレベーターを使わずに階段を使う、バス停1つ分を歩くなどの目的をもった身体活動を含みます。

問7. あなたは、次のことに関心がありますか（○はいくつでも）。

※ 現在、文化芸術、読書、運動・スポーツに関わる活動をおこなっていないなくても、関心があれば「1」～「3」に○をご記入ください。

- 文化芸術（観たり、聴いたり、創作すること）
- 読書
- 運動・スポーツ（実施したり、観戦したり、支援すること）
- 文化芸術、読書、運動・スポーツ以外のことに関心がある（ ）
- 特に関心のある分野はない

問8は問7で「1」を選んだ人のみお答えください。

問8. 【変更】あなたが文化芸術に関心を持つようになったきっかけは何ですか（○はいくつでも）。

- 親（家族・親族など）が文化芸術を観たり、聴いたりさせてくれた
- 親（家族・親族など）が文化芸術に親しんでいた
- 自分の子どもが文化芸術を好きだ
- 友人・知人に誘われて
- 学校の授業や行事・部活動の経験
- テレビや新聞などの宣伝・広告をみて
- 小説や漫画を通じて
- ドラマや映画を通じて
- 特定の作家・アーティストや作品に関心を持った
- 足立区の施設で公演・展示会などを観たり、聴いたりして
- 【削除】新型コロナウイルス感染症の影響により時間ができた
- その他（ ）

問9は問7で「2」を選んだ人のみお答えください。

問9. 【変更】あなたが読書に関心を持つようになったきっかけは何ですか(○はいくつでも)。

1. 親(家族・親族など)と一緒に本を読んできた
2. 親(家族・親族など)が図書館や本屋に連れて行ってくれた
3. 親(家族・親族など)が本や雑誌、漫画などを読んでいた
4. 自分の子供もが本や雑誌、漫画などを読んでいた
5. 友人・知人にすすめられて
6. 学校の先生や図書館職員などにすすめられて
7. 学校で読書に関する取組(朝の10分間読書など)があった
8. テレビや新聞などの宣伝・広告をみて
9. 【追加】インターネットやSNSで紹介動画を見て
10. 特定の著者や本に関心を持った
11. 足立区の施設で読書活動に関わるイベントに参加して
12. 知りたいことや調べたいことができた
13. 【削除】新型コロナウイルス感染症の影響により時間ができた
14. その他()

問10は問7で「3」を選んだ人のみお答えください。

問10. 【変更】あなたが運動・スポーツに関心を持つようになったきっかけは何ですか(○はいくつでも)。

1. 親(家族・親族など)と一緒に体を動かして遊んできた
2. 親(家族・親族など)が運動・スポーツをしていた
3. 自分の子供もが運動・スポーツをしていた
4. 友人・知人に誘われて
5. 学校の授業や行事・部活動の経験
6. テレビや新聞などの宣伝・広告をみて
7. テレビで大会や試合の様子を観て
8. 小説や漫画を通じて
9. ドラマや映画を通じて
10. イベントでトップレベルの選手と接して(引退した選手も含む)
11. 足立区の施設で運動・スポーツに関わるイベントに参加して
12. 美容・健康を意識して
13. 医師にすすめられて
14. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を観て
15. 【削除】新型コロナウイルス感染症の影響により時間ができた
16. その他()

3. 文化芸術について

問1 1. あらためて文化芸術のジャンルについてお伺いします。以下の選択肢の中で、あなたが興味や関心があるものはどれですか（〇はいくつでも）。

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 音楽 | 9. 芸能（落語、寄席など） |
| 2. 美術 | 10. 生活文化（茶道、華道など） |
| 3. 写真 | 11. 食文化 |
| 4. 演劇 | 12. 国民娯楽（囲碁、将棋など） |
| 5. 舞踏・舞踊（日本舞踊、バレエ、ダンスなど） | 13. 歴史・文化財 |
| 6. メディア（映画、漫画、アニメなど） | 14. 郷土芸能（お囃子、獅子舞など） |
| 7. 伝統芸能（能、歌舞伎など） | 15. その他（ ） |
| 8. 文芸（俳句など） | 16. 特にない |

問1 2. あなたは、過去1年間に、文化ホールや美術館等の施設やイベント等で直接、または、オンラインやWEBやテレビで、文化芸術の作品を観たり、聴いたりしたことはありますか。ある人は、その内容もお答えください（〇は1つ）。

※ 学校の授業・課外活動は除きます。

- | |
|-----------------------|
| 1. 観たり、聴いたりした（主な内容： ） |
| 2. したかったが、できなかった |
| 3. しようと思わなかった |

問1 3は問1 2で「1」を選んだ人のみお答えください。

問1 3. 【削除】あなたは、どのようなきっかけで作品を観たり、聴いたりしましたか。足立区内・足立区外・オンラインやWEBやテレビなど、それぞれの施設やイベント等について、あてはまる番号を1つだけ選んでください。

【追加】あなたは、文化芸術の情報を、どのような手段で入手していますか（〇はいくつでも）。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. インターネット | 5. 口コミ |
| 2. SNS | 6. ポスター・チラシ |
| 3. テレビ・ラジオ | 7. 雑誌・新聞 |
| 4. あだち広報 | 8. その他（ ） |

問14は問12で「2」または「3」を選んだ人のみお答えください。

問14. 【変更】過去1年間に、文化ホールや美術館等の施設やイベント等で直接、または、オンラインやWEBやテレビで、文化芸術の作品を観たり、聴いたりしなかった理由は何ですか（〇はいくつでも）。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 【削除】新型コロナウイルスの影響のため | 7. 場所や施設がないから |
| 2. 仲間がいらないから | 8. お金に余裕がないから |
| 3. 楽しみ方がわからないから | 9. 文化芸術が嫌いだから |
| 4. 子どもに手がかかるから | 10. 面倒くさいから |
| 5. 病気やけがをしているから | 11. 文化芸術以上に大切なことがあるから |
| 6. 年をとったから | 12. その他（ ） |
| | 13. 特に理由はない |

問15. 【変更】あなたは、これまで文化芸術に関する創作や表現などを体験するイベントや講座に参加したことがありますか（〇は1つ）。

- | |
|--------------------|
| 1. 参加したことがある |
| 2. 参加したかったが、できなかった |
| 3. 参加しようと思わなかった |

問16は問14で「1」を選んだ人のみお答えください。

問16. 【削除】あなたは、問14のイベントの参加後に、何か文化芸術についておこなったことはありますか（〇はいくつでも）。

問16. あなたは、文化芸術に関わる活動をしておこなっていますか。おこなっている場合は、活動内容もお答えください（〇は1つ）。

※ 「活動」とは、趣味を含め、楽器を演奏する、絵画を描くなどの行為を指します。

- | |
|---------------------------|
| 1. おこなっている（活動内容： ） |
| 2. 過去におこなっていたが、今はおこなっていない |
| 3. おこないたいと思うが、おこなっていない |
| 4. おこなっていない |

問17は問16で「1」または「2」を選んだ人のみお答えください。

問17. 【削除】あなたは、その活動をどのようにおこなっていますか（いましたか）（〇はいくつでも）。

問 17. あなたは、^{あだちくない}足立区内や^すあなたの^{ちいき}住む^{でんとうげいのう}地域の^{ぶんかざい}伝統芸能や文化財などを^み観たり、^き聴いたり、^{たいけん}体験したりしたことはありますか（○はいくつでも）。

1. ^{ちいき} 地域の ^{さいじ} 祭事など、 ^{ねんじゅうぎようじ} 年 中 ^{さんか} 行事に参加したことがある
2. ^{ちいき} 地域に ^{つた} 伝わる ^{でんとうげいのう} 伝統芸能を ^み 観たり、 ^き 聴いたりしたことがある
3. ^{ちいき} 地域に ^{つた} 伝わる ^{でんとうげいのう} 伝統芸能を ^{たいけん} 体験したことがある
4. ^{ちいき} 地域の ^{ぶんかざい} 文化財を ^み 観たことがある
5. ^{ちいき} 地域の ^{でんとうげいのう} 伝統芸能や ^{ぶんかざい} 文化財の ^{ほぞん} 保存に関わっている
6. ^{きょうどはくぶつかん} 郷土博物館の ^{てんじ} 展示を ^み 観たことがある
7. ^{きょうどはくぶつかん} 郷土博物館の ^{さんか} イベントに参加したことがある
8. ^{かんしん} 関心はあるが、 ^{じっさい} 実際に ^み 観たり、 ^き 聴いたりしたことはない
9. ^み 観たり、 ^き 聴いたりしたことはない

問 18. あなたは、^{つぎ}次のことがどれくらいあてはまりますか。あてはある^{ばんごう}番号をそれぞれ1つだけ^{えら}選んでください。

※ 本設問は、^{ほんせつもん}本設問は、^{あだちく}足立区^{ぶんかげいじゆつ}文化芸術^{すいしんけいかく}推進計画の^{せさく}施策の^{しんちよくじようきよう}進捗状況^{はあく}を把握するためのものです。

	そう 思う おも	そう 思う おも	どちらか といえ ば おも	どちらか といえ ば おも	そう 思わ ない おも	わ か ら な い
ア 足立区は文化芸術に親しめるまちである	1	2	3	4	5	
イ 足立区の文化芸術事業を評価できる	1	2	3	4	5	
ウ 足立区は子どもたちが文化芸術を楽しめる まちである	1	2	3	4	5	
エ 足立区の子どもに対する文化芸術事業を評価できる	1	2	3	4	5	
オ 足立区は参加・体験型の文化事業が多い	1	2	3	4	5	
カ 足立区は文化芸術活動が行いやすい	1	2	3	4	5	
キ 足立区は文化芸術活動への支援を十分にできている	1	2	3	4	5	
ク 足立区は文化芸術活動の成果を発揮できる 機会が十分にある	1	2	3	4	5	
ケ 足立区の文化財・文化遺産・伝統文化を誇りに思う	1	2	3	4	5	
コ 文化芸術に関する区の情報発信に満足している	1	2	3	4	5	
サ 足立区の連携事業及び交流の機会は充実している	1	2	3	4	5	
シ 足立区は文化芸術の推進に力を入れている	1	2	3	4	5	
ス 足立区の文化芸術の推進施策を評価できる	1	2	3	4	5	

4. 読書について

問19. 【変更】あなたは、最近1か月間に、次のことをしたことはありますか(○はいくつでも)。

※ ここでいう「本」、「漫画」、「雑誌」にはスマートフォンやパソコンなどで読む電子書籍も含みます。いずれも最後まで読み切っていなくてもかまいません。

※ 「新聞」には電子版のほか、オンライン上の新聞記事を読むことも含みます。

※ 学校の課題図書、授業で読んだ本や教科書は含みません。

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1. 本を読む | 6. 書店・古書店に行く |
| 2. 漫画を読む | 7. 【変更】本などの紹介動画や通販サイトをみる |
| 3. 雑誌を読む | 8. 1～7のことをしたかったが、できなかった |
| 4. 新聞(記事単体も含む)を読む | 9. 1～7のことをしようと思わなかった |
| 5. 図書館に行く | |

問20は問19で「1」～「7」を選んだ人のみお答えください。

問20. どのような方法で本を読みましたか(○はいくつでも)。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 紙の本 | 4. パソコン |
| 2. スマートフォン | 5. 電子書籍専用端末 |
| 3. タブレット | 6. その他() |

問21は問20で「8」～「9」を選んだ人のみお答えください。

問21. 【変更】あなたが「できなかった」または「しなかった」理由は何ですか(○はいくつでも)。

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. 本を読むことよりも時間をかけたいことや趣味があるから | 4. 年をとって本を読むことが難しくなったから |
| 2. 仕事・学校・家事・育児・介護など読書よりも時間をかけなければならないことがあるから | 5. どんな本を読めばいいかわからないから |
| 3. 本を読むことが嫌いだから | 6. その他 |

問22. どのくらいの頻度で電子書籍を読みましたか(○は1つ)。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日読む | 4. ほとんど読まない |
| 2. 少なくとも週に1度は読む | 5. 読まない |
| 3. 少なくとも月に1度は読む | |

問23. 【変更】あなたが、過去1年間でおこなったことのある読書に関わる行動は何ですか（〇はいくつでも）。

1. 家族や友人に本や漫画、雑誌をすすめる
2. 家族や友人に本の感想や調べたことを話す
3. 家族や友人と本の貸し借りをする
4. 【削除】誰かと同じタイトルの本や漫画、雑誌を読む
5. 【削除】同じ著者の本を読む
6. 【削除】同じテーマの本を読む
7. 本の感想や調べたことを書く
8. 【変更】好きな著者の講演会や本をテーマとしたイベントに参加する
9. 【追加】インターネットやSNSで本や漫画、雑誌の紹介動画を見る
10. 【追加】インターネットやSNSで本や漫画、雑誌の紹介動画を紹介する
11. その他（ ）
12. 1～11のことをしていない

問24. 【変更】図書館を利用する目的は何ですか（〇はいくつでも）。

1. 本を読むため
2. 調べ物をするため
3. 勉強をするため
4. イベントに参加するため
5. 静かに過ごすため
6. 会話をするため
7. 子どもと一緒に過ごすため
8. 友人や家族と一緒に過ごすため
9. インターネットを使うため
10. その他（ ）
11. 図書館を利用していない（理由： ）

問25. 【追加】あなたが、一番利用する区立図書館はどこですか。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 中央図書館 | 9. 竹の塚図書館 |
| 2. 伊興図書館 | 10. 東和図書館 |
| 3. 梅田図書館 | 11. 舎人図書館 |
| 4. 興本図書館 | 12. 花畑図書館 |
| 5. 江北図書館 | 13. 保塚図書館 |
| 6. 佐野図書館 | 14. 江南コミュニティ図書館 |
| 7. 鹿浜図書館 | 15. やよい図書館 |
| 8. 新田コミュニティ図書館 | 16. 利用したことがない |

問26. 【追加】区立図書館は居心地がいいと感じますか。居心地が悪いと感じた場合は、その理由
もお答えください。

1. いい（理由： ）
2. 悪い（理由： ）
3. 行かないのでわからない

問27. 【追加】区立図書館では気軽に相談ができますか。

1. はい
2. いいえ
3. 行かないのでわからない
4. 相談しようと思ったことがない

問28. 【追加】区立図書館があつてよかったと思いますか。

1. はい
2. いいえ

5. 運動・スポーツについて

問29. 【追加】あなたは、健康のために意識的に身体を動かすようにしていますか。

1. 階段を使うようにしている
2. 一駅分歩くようにしている
3. 自転車を利用している
4. 買い物ついでに散歩するようにしている
5. その他（ ）
6. あまり意識していない
7. 意識していない

問30. 【追加】あなたは、どのような運動・スポーツプログラムがあれば参加してみたいですか（〇はいくつでも）。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 初心者向けのストレッチやヨガ | 4. 障がいのある人と一緒に楽しめるプログラム |
| 2. シニア向けの健康体操 | 5. スポーツ体験イベント（種目体験など） |
| 3. 家族で参加できるイベント | 6. 特になし |

問31. 【追加】運動・スポーツをする際に、どのような支援や環境があればより取り組みやすくなりますか（〇はいくつでも）。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 子どもを預けられる託児サービス | 4. 指導者や仲間とのマッチング機会 |
| 2. 費用の補助 | 5. 障がい者にも利用しやすい施設整備 |
| 3. 気軽に使える公園・広場の整備 | |

問32. 【追加】あなたは、地域で開催される運動・スポーツイベントへの参加やその運営へのボランティアとしての関心がありますか（〇はいくつでも）

1. イベントに過去1年間で参加したことがある
2. イベントに参加したことはないが、機会があれば参加してみたい
3. イベントや教室の運営にボランティアとして関わりたい
4. 条件が合えばボランティアとして運営に関わりたい
5. 特に関心はない
6. その他（ ）

問33. あなたは、過去1年間に、運動・スポーツを実施しましたか（〇は1つ）。

※ 学校での体育の授業、運動会などの行事は含みません。

1. 実施した
2. 実施したかったが、できなかった
3. 実施しようと思わなかった

問34～問36は問33で「1」を選んだ人のみお答えください。

問34. あなたは、どれくらい運動・スポーツを実施しましたか（○は1つ）。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 週に3日以上 | 4. 3か月に1～2日 |
| 2. 週に1日以上 | 5. 年に1～3日 |
| 3. 月に1～3日 | 6. わからない |

問35. あなたは、どのような場所や施設で運動・スポーツを実施しましたか（○はいくつでも）。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 自宅 | 4. 職場及び職場周辺（区外） |
| 2. 自宅周辺 | 5. その他の場所（区内） |
| 3. 職場及び職場周辺（区内） | 6. その他の場所（区外） |

問36. 【追加】運動・スポーツを実施して、あなたはどのように感じましたか（○はいくつでも）。

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 健康になった、または体力が向上したと感じた | 4. 新しい仲間ができた、交流が生まれた |
| 2. 気分がすっきりした、ストレスが解消された | 5. 美容に良いと感じた、体型が変化した |
| 3. 楽しかった、充実感があつた | 6. 生活にメリハリができた |
| | 7. 特になにも感じなかった |
| | 8. その他（ ） |

問37は問33で「2」または「3」を選んだ人のみお答えください。

問37. 【変更】あなたが過去1年間に、運動・スポーツを実施しなかった理由は何ですか（○はいくつでも）。

- | | |
|-------------------------------|------------------------------------|
| 1. 仕事・学業・家事・育児・介護などで時間が取れなかった | 6. 運動・スポーツの楽しみ方や、何から始めていいかわからなかった |
| 2. 費用に余裕がなかった | 7. 運動・スポーツ自体にあまり興味がなかった、または面倒だと感じた |
| 3. 場所や施設がなかった、または利用しにくかった | 8. 特に理由はない |
| 4. 病気やけが、または体調不良のため | 9. その他（ ） |
| 5. 一緒に活動する仲間がいなかった | |

問38. あなたは、過去1年間に、体育館屋外運動場やアリーナ等の施設やイベント等で直接、または、オンラインやWEBやテレビで、運動・スポーツの大会や試合などを観たことはありますか。ある人は、その内容もお答えください（○は1つ）。

※ 学校の授業・課外活動は除きます。

- | |
|-----------------------|
| 1. 観た（主な内容： ） |
| 2. 観たかったが、観ることができなかった |
| 3. しようと思わなかった |

問39は問38で「1」を選んだ人のみお答えください。

問39. 【変更】あなたは、過去1年間に、どのようなきっかけで運動・スポーツの大会や試合などを観ましたか。

1. 家族・友人・知人の誘い/影響	5. たまたま見つけた、偶然知った
2. テレビや新聞などの宣伝・広告	6. 足立区内の施設やイベントで観る機会があった
3. インターネットやSNSで情報	7. その他（ ）
4. 特定の選手やチームに関心を持った	

問40. 次の活動のうち、過去1年間にあなたが関わった運動・スポーツを支える活動はありますか（〇はいくつでも）。

1. 運動・スポーツの指導	7. スポーツの指導や審判などに関わる講習会・研修会への参加
2. スポーツの審判	8. パラスポーツ競技者のサポート（移動介助を含む）
3. 教室・大会・イベントの運営や世話	9. その他（ ）
4. 自身やあなたのお子さんが所属するクラブ・団体の運営や世話	10. 活動したかったが、する機会がなかった
5. 大会やイベント会場での選手やチームの応援	11. 活動しなかった
6. クラブ・団体や大会・イベントへの寄付	

問43は問42で「10」または「11」を選んだ人のみお答えください。

問41. 【変更】あなたが運動・スポーツを支える活動をしなかった理由は何ですか（〇はいくつでも）。

1. 【削除】新型コロナウイルスの影響のため	9. 技術や資格がないとできないと思うから
2. 仲間や一緒に参加する人がいないから	10. 運動・スポーツが嫌いだから
3. 一人でも活動できる場がないから	11. 有償の活動が少ないから
4. 子どもに手がかかるから	12. 面倒くさいから
5. 病気やけがをしているから	13. 運動・スポーツ以上に大切なことがあるから
6. 年をとったから	14. その他（ ）
7. 興味のある競技がないから	15. 特に理由はない
8. お金に余裕がないから	

6. 文化・読書・スポーツに関わる活動について

問4 2. あなたは、文化・読書・スポーツを楽しむ人が増えることによって、まちにもたらされる効果は何だとおもいますか。文化・読書・スポーツそれぞれについてあてはまるものに○をご記入ください（○はいくつでも）。

	文化 ぶんか	読書 どくしょ	スポーツ
(例) 好奇心にあふれた人が増える	○	○	
1. 心身ともに健康な人が増える			
2. 健やかに、心豊かな子どもが育つ			
3. 自立して、やりたいことに取り組む人が増える			
4. 新しい、価値ある物事が発信されるようになる			
5. 住民同士が支え合い、助け合う雰囲気生まれる			
6. 多様性が尊重され、住みやすくなる			
7. 社会性や道徳観が高まり、安心して住めるようになる			
8. 地域の人々のコミュニティが形成され、深まる			
9. 地域の課題に主体的に取り組む人が増える			
10. 地域に対する愛着・誇りが高まる			
11. まちの魅力が高まる			
12. 効果はない			

問4 3. 【変更】区が推進する「ぶちスポ」「ぶちカル」「ぶち読み」をご存じですか（○は1つ）。

1. 参加した
2. 聞いたことはあったが参加はしていない
3. 知らなかった

「ぶちスポ」「ぶちカル」「ぶち読み」とは

日常生活の中に少し「運動・スポーツ」、
「文化芸術」「読書」を取り入れて心豊かな生活を過ごしていただくことを目的に、
足立区内にある生涯学習センター・13地域学習センター・江南コミュニティ図書館の計15施設で実施するものです。




説明WEBページ

問4 4. 【変更】「ぶちスポ」「ぶちカル」「ぶち読み」に参加してみたいとおもいますか（○は1つ）。

1. 参加したいと思う	2. 参加したいとは思わない	3. わからない
-------------	----------------	----------

問●●【削除】^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしょうかくだいまえ}感染症拡大前^{ねん がつ}（2019年12月）と比較^{ひかく}して、文化・読書・スポーツ^{ぶんか どくしょ}の3分野^{ぶんや}に充てる時間^あに変化^{じかん へんか}はありましたか。あてはまる番号^{ばんごう}を、それぞれ1つだけ選んでください。

問●●【削除】^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしょうかくだいまえ}感染症拡大前^{ねん がつ}（2019年12月）と比較^{ひかく}して、文化・読書・スポーツ^{ぶんか どくしょ}の3分野^{ぶんや}の活動^{かつどう}について、満足^{まんぞく}していますか。あてはまる番号^{ばんごう}を、それぞれ1つだけ選んでください。

問●●【削除】^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしょうかくだいまえ}感染症拡大前^{ねん がつ}（2019年12月）と比較^{ひかく}して、文化・読書・スポーツ^{ぶんか どくしょ}の3分野^{ぶんや}の活動^{かつどう}（参加^{さんか}）の仕方^{しかた}に変化^{へんか}はありましたか。文化・読書・スポーツそれぞれについてあてはまるものに○をご記入^{きにゆう}ください（○はいくつでも）。

問●●【削除】^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしょうかくだいまえ}感染症拡大前^{ねん がつ}（2019年12月）と比較^{ひかく}して、文化・読書・スポーツ^{ぶんか どくしょ}の3分野^{ぶんや}の活動^{かつどう}（参加^{さんか}）において、対面^{たいめん}での実施^{じっし}の重要性^{じゅうようせい}に関する意識^{かん いしき}は、どのように変化^{へんか}しましたか（○は1つ）。

7. あなたの日常生活について

問45. あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	いえない どちらとも	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
ア 自分の生活を楽しんでいる	1	2	3	4	5
イ 自分のやりたいことに取り組もうと思う	1	2	3	4	5
ウ 知らない物事を学ぼうと思う	1	2	3	4	5
エ 新しいことにチャレンジしようと思う	1	2	3	4	5
オ まわりの人の役に立とうと思う	1	2	3	4	5
カ 異なる考え方や価値観を尊重しようと思う	1	2	3	4	5
キ 自分の住む地域の人たちとつながりを持とうと思う	1	2	3	4	5

問46. あなたは、次のことを日常的におこなっていますか（○はいくつでも）。

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 自分のやりたいことに取り組む | 4. まわりの人の役に立つことをする |
| 2. 知らない物事を学ぶ | 5. 異なる考え方や価値観を尊重する |
| 3. 新しいことにチャレンジする | 6. 自分の住む地域の人たちとつながりを持つ |

問47. あなたのご近所でのつきあいや地域での活動・イベントについて、実際におこなっていることを教えてください（○はいくつでも）。

※ なお、ここでの「近所の人たち」に家族・親族などは含みません。

1. 近所の人たちと挨拶している
2. 近所の人たちと親しくしている
3. 必要な時に近所の人たちに頼み事をしている
4. 町内会・自治会の活動・イベントに定期的に参加している
5. その他、地域の活動・イベントに定期的に参加している
6. 関心のある活動・イベントがあれば参加する
7. ご近所づきあいや地域の活動・イベントへの参加はない

問50は問49で「7」を選んだ人のみお答えください。

問48. 【変更】ご近所づきあいや地域活動をしない理由はなぜですか（○はいくつでも）。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 【削除】新型コロナウイルスの影響のため | 7. 他人と関わりたくない |
| 2. 参加しても活動する時間が取れない | 8. 自分がやらなくても誰かがやってくれる |
| 3. 活動内容、参加方法がよくわからない | 9. 活動費用が負担である |
| 4. 関心をもてない、活動に魅力がない | 10. 活動しても地域がよくなるわけではない |
| 5. 役割などの責任が負担である | 11. 家族の理解が得られない |
| 6. メンバーが固定化していて馴染みに | 12. その他（ ） |

くい、敷居が高い

問49. あなたは足立区内に住む人と何らかのつながりがありますか（〇はいくつでも）。

※ 家族・親族、会社の同僚、学校の同級生、ご近所づきあいや地域の活動・イベント（問45でのつながり）以外で回答してください。

1. 同じ趣味や関心事を持つ人がいる
2. 食事に行ったり、遊んだりする気の合う人がいる
3. 同じサークルやグループで活動している人がいる
4. 一緒にボランティア活動をする人がいる
5. 一緒に何かを学ぶ人がいる
6. その他のつながりがある（ ）
7. つながりのある人はいない

問50. あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	どちらともいえない	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
ア 足立区に愛着を持っている	1	2	3	4	5
イ 足立区に誇りを持っている	1	2	3	4	5
ウ 足立区を人にすすめたい	1	2	3	4	5
エ 仕事や学業、家事などのほか、趣味や自分の楽しみのために使える時間が充分取れている	1	2	3	4	5
オ 食費や光熱費などの生活に必要な不可欠な費用のほか、趣味や自分の楽しみのために使えるお金が充分得られている	1	2	3	4	5

問51. 文化・読書・スポーツのそれぞれについて、あなたが日頃お考えになっていることがあれば自由にご記入ください。

文化	
読書	
スポーツ	

以上でアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。



足立区 文化・読書・スポーツに関するアンケート調査

ご回答いただく皆様へ

ご回答いただいた内容は、すべて個人が特定できないよう統計的に処理し、お名前や個別のご意見がそのまま公表されることはありません。また、統計の報告以外の目的には使用いたしません。ぜひ率直なご意見をお聞かせください。

- 「保護者向け調査」には保護者の方ご本人が、「子ども向け調査」にはお子さんご本人がお答えください。もし、ご本人がご記入いただけないときは、身近な方が、ご本人の意見を聞きながら記入してくださいませよう願いいたします。万一、ご病気などでお答えいただけない場合や、読みたくない、回答したくない場合は、無理にすべての設問を回答しなくてもかまいません。可能でしたら、ご回答いただける質問のみでもお答えいただければ幸いです。
- ご記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いします。
- お答えは、あてはまる番号に○印をつけてください。
- 質問によっては、回答していただく方や○をつける数を指定しておりますので、（ ）内のことわり書きをよくお読みください。
- 「その他」にあてはまる場合は、（ ）内にできるだけ具体的にその内容を記入してください。
- この調査票は、無記名式となっています。調査票と返信用封筒には、ご住所・お名前をご記入いただく必要はありません。

ご記入いただきました調査票は、調査票が入っていた封筒に入れ、11月1日（月）までに学級担任にご提出ください。

この調査は足立区がおこなっており、学校は配付等のみの協力です。調査の内容、考え方、記入のしかたなどについて、わからないことがございましたら、足立区の下記担当までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 足立区地域のちから推進部生涯学習支援課
電話：03-3880-8017

メール：sg-shien@city.adachi.tokyo.jp

保護者向け調査

はじめに、回答される方ご自身について教えてください。

問1. あなたの性別をお答えください（○は1つ）。

1. 男性 2. 女性 3. どちらでもない 4. 無回答

問2. あなたの年齢をお答えください（令和●年●月●日現在、○は1つ）。

1. 19歳以下 2. 20～24歳 3. 25～29歳 4. 30～34歳 5. 35～39歳 6. 40～44歳 7. 45～49歳 8. 50～54歳 9. 55～59歳 10. 60～64歳 11. 65～69歳 12. 70～74歳 13. 75～79歳 14. 80歳以上

問3. あなたはそのお子さんにとっての何にあたりますか（○は1つ）。

1. 母親・父親 2. 祖父母 3. その他（ ）

1. あなたの文化・読書・スポーツに対する関心・行動について

ここからの質問に出てくる「文化芸術」「読書」「運動・スポーツ」は以下のことを指します。

【言葉の定義】

- 文化芸術：音楽、美術、演劇、舞踊、芸能（歌舞伎、能・狂言、雅楽など）、文化財・遺跡、華道、書道、茶道、盆栽、映画など
- 読書：本や雑誌、漫画などを読むこと。電子書籍（紙に印刷された本ではなく、画面で読む本や雑誌のこと）も含みます。
- 運動・スポーツ：競技スポーツに限らず、健康増進のための軽い体操やウォーキングのほか、エレベーターを使わずに階段を使う、バス停1つ分を歩くなどの目的をもった身体活動を含みます。

問4. あなたは、次のことに関心がありますか（○はいくつでも）。

※ 現在、文化芸術、読書、運動・スポーツに関わる活動をおこなっていないなくても、関心があれば「1」～「3」に○をご記入ください。

1. 文化芸術（観たり、聴いたり、創作すること）
2. 読書
3. 運動・スポーツ（実施したり、観戦したり、支援すること）
4. 文化芸術、読書、運動・スポーツ以外のことに関心がある（ ）
5. 特に関心のある分野はない

問5. あなたは、過去1年間に、文化ホールや美術館等の施設やイベント等で直接、または、オンラインやWEBやテレビで、文化芸術の作品を観たり、聴いたりしたことはありますか。ある人は、その内容もお答えください（○は1つ）。

1. 観たり、聴いたりした（主な内容： _____）
2. したかったが、できなかった
3. しようと思わなかった

問6. 【変更】あなたは、最近1か月間に、次のことをしたことはありますか（○はいくつでも）。

※ ここでいう「本」、「漫画」、「雑誌」にはスマートフォンやパソコンなどで読む電子書籍も含みます。いずれも最後まで読み切っていなくてもかまいません。

※ 「新聞」には電子版のほか、オンライン上の新聞記事を読むことも含みます。

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1. 本を読む | 5. 図書館に行く |
| 2. 漫画を読む | 6. 書店・古書店に行く |
| 3. 雑誌を読む | 7. 【変更】本などの紹介動画や通販サイトをみる |
| 4. 新聞（記事単体も含む）を読む | 8. 1～7のことをしたかったが、できなかった |
| | 9. 1～7のことをしようと思わなかった |

問7. あなたは、過去1年間に、運動・スポーツを実施しましたか（○は1つ）。

1. 実施した
2. 実施したかったが、できなかった
3. 実施しようと思わなかった

問8は問7で「1」を選んだ人のみお答えください。

問8. あなたは、どれくらい運動・スポーツを実施しましたか（○は1つ）。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 週に3日以上 | 4. 3か月に1～2日 |
| 2. 週に1日以上 | 5. 年に1～3日 |
| 3. 月に1～3日 | 6. わからない |

問9. あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	どちらともいえない	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない
ア 仕事や学業、家事などのほか、趣味や自分の 楽しみのために使える時間が充分取れている	1	2	3	4	5
イ 食費や光熱費などの生活に必要な 費用のほか、趣味や自分の楽しみのために使 えるお金が充分得られている	1	2	3	4	5
ウ 仕事や学業、家事などを除き、 <u>あなたのお子 さんの</u> 趣味や楽しみのために使える時間が 充分取れている	1	2	3	4	5
エ 食費や光熱費などの生活に必要な 費用を除き、 <u>あなたのお子さんの</u> 趣味や楽し みのために使えるお金が充分得られている	1	2	3	4	5

問●●【削除】新型コロナウイルス感染症拡大前（2019年12月）と比較して、文化・読書・スポーツの3分野に充てる時間に変化はありましたか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。

問●●【削除】新型コロナウイルス感染症拡大前（2019年12月）と比較して、文化・読書・スポーツの3分野の活動について、満足していますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。

2. あなたのお子さんのことについて

※ 次からの設問は、この調査票をお持ち帰りいただいたお子さんのことをお答えください。

問10. あなたのお子さんの性別をお答えください（○は1つ）。

1. 男子	2. 女子	3. どちらでもない	4. 無回答
-------	-------	------------	--------

問11. 【変更】あなたのお子さんについて、過去1か月間の様子にあてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。

	まったくこのとおり	だいたいこのとおり	少し合っている	ほとんど合っていない	まったくちがう
ア 【変更】将来、未来について、明るく話す	1	2	3	4	5
イ 自分のベストを尽くそうとする	1	2	3	4	5
ウ 【変更】馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対処することができる	1	2	3	4	5
エ 【変更】他人にきちんと挨拶することができる	1	2	3	4	5
オ 大人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる	1	2	3	4	5
カ 必要な時には適切にアドバイスを求めることができる	1	2	3	4	5
キ 将来よい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる	1	2	3	4	5
ク 自分がわからなかったことを知るために、質問をすることができる	1	2	3	4	5

問 1 2. あなたのお子さんは、学校の授業以外で美術や音楽、ダンスなどの文化的な活動をして
いますか（○はいくつでも）。

1. 美術の習い事（絵画、造形など）
2. 音楽の習い事（ピアノ、電子オルガンなど）
3. バレエなどの舞踊、ダンス、演劇などの習い事
4. 華道、茶道、書道などの習い事
5. 学校のクラブ活動・部活動
6. その他（)
7. していない

問 1 3. 一般的に、子どもが文化・読書・スポーツを楽しむことで得られるものは何だと思いき
か。それぞれの分野について3つまで選び、番号をお書きください。

- (例)
- ※ 番号は重複してもかまいません。
- ※ 各分野について番号は3つまで。

文化	4	8	1 1
文化			
読書			
スポーツ			

1. 自分のやりたいことに向かって心と体を働かせる意欲
2. 何事もおきらめずにやりとげる意欲
3. 自分自身が価値のある存在だと思う気持ち
4. 新しい考えを生み出し、自分の考えをより良いものにする意欲
5. 感じたことや考えたことを自分で表現する意欲
6. 他者とのコミュニケーションを楽しむ意欲
7. 相手の立場に立って行動する意欲
8. 他者の意見や価値観を尊重する気持ち
9. 社会の決まりやルールを守る気持ち
10. 身近な人にとって役に立とうとする意欲
11. 他人と協力・協調する気持ち
12. 自分の住む地域やまちへの愛着や誇り
13. その他()
14. わからない
15. 特にない

※ 次からの設問は、この調査票をお持ち帰りいただいたお子さんの
 小学校入学直前1年間の様子を振り返ってお答えください。

問14. 文化・読書・スポーツに関わる活動のうち、あなたのお子さんが好きなことは何でしたか
 (○はいくつでも)。

1. 絵を描くことや、観ること (塗り絵を楽しむことも含む)
2. 音楽を聴くことや、演奏すること (歌うことも含む)
3. ダンスをすること
4. 映画やアニメを観ること
5. 本を読むことや、読み聞かせてもらうこと
6. 図鑑などで何かを調べること
7. 外遊びなど、体を動かすこと
8. 水泳やサッカー、野球などのスポーツをすること
9. スポーツの試合を観ること
10. その他()
11. 文化・読書・スポーツのいずれも関心がなかった

問15. あなたのお子さんには、幼稚園・保育園での活動以外で、次のことをさせていましたか
 (○はいくつでも)。

- | | |
|---|---------------------------|
| 1. 文化ホールやコンサート会場に出かけて文化芸術の作品を観たり、聴いたりすること | 4. 映画館で映画やアニメを観ること |
| 2. 美術館や展覧会に出かけて文化芸術の作品を観ること | 5. 音楽や美術、ダンスなどの習い事 |
| 3. 劇場などで演劇やダンス、芸能などを観たり、聴いたりすること | 6. 工作やものづくりなどのワークショップへの参加 |
| | 7. 1～6のいずれもさせなかった |

問16. あなたのお子さんは、幼稚園・保育園での活動以外で、本を読んでいたか (大人が読み聞かせる場合も含む) (○は1つ)。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. よく読んでいた | 3. 読まなかった |
| 2. ときどき読んでいた | |

問 1 7. あなたのお子さんは、本を読む以外に、次のことをしていましたか（○はいくつでも）。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 図鑑などで何かを調べた | 4. 読み聞かせのイベントに参加した |
| 2. 図書館に行った | 5. 1～4 のいずれもしなかった |
| 3. 書店に行った | |

問 1 8. あなたのお子さんは、幼稚園・保育園での活動以外で、30分以上からだを動かす遊びや習い事に行くことが、1週間あたりでどれくらいありましたか（○は1つ）。

（例：ボール遊び・自転車・サッカー・野球・空手・剣道・体操・バレエ・水泳 など）

- | | |
|---------|---------|
| 1. 1～2回 | 4. 7回以上 |
| 2. 3～4回 | 5. なかった |
| 3. 5～6回 | |

問 1 9 は問 1 5 で「7」、問 1 6 で「3」、問 1 8 で「5」を1つでも選んだ人のみお答えください。

問 1 9. 【変更】あなたのお子さんにさせなかった、またはお子さんがしなかった理由は何か。それぞれの分野について3つまで選び、番号をお書きください。

- (例)
- ※ 番号は重複してもかまいません。
 - ※ 各分野について番号は3つまで。
 - ※ あてはまる理由がない場合は、空欄で構いません。

文化	4	8	11
文化			
読書			
スポーツ			

1. お金がかかるから
2. 身近に体験・活動できる機会がなかったから
3. 身近に自分や配偶者の仲間がいなかったから
4. 自分や配偶者が仕事で忙しくて時間がなかったから
5. 自分や配偶者が家事・育児で忙しくて時間がなかったから
6. 自分や配偶者が文化・読書・スポーツに関心がなかったから
7. 子どもに文化・読書・スポーツをさせる機会について情報がなかったから
8. どのように体験・活動させてよいかわからなかったから
9. 子どもが文化・読書・スポーツをきらいだったから
10. 子どもの健康上の都合で
11. その他（ ）
12. 特にない

以上で保護者向けのアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。
次のページからはお子さんがご回答ください。

子ども向け調査

問1. あなたは、次のことが好きですか（○はいくつでも）。

1. 絵を描くことや、観ること（塗り絵を楽しむことも含む）
2. 音楽を聴くことや、演奏すること（歌うことも含む）
3. ダンスをすること
4. 映画やアニメーションを観ること
5. 本を読むことや、読み聞かせてもらうこと
6. 図鑑などで何かを調べること
7. 外遊びなど、体を動かすこと
8. 水泳やサッカー、野球などのスポーツをすること
9. スポーツの試合を観ること
10. その他（ ）
11. 文化・読書・スポーツのいずれも関心がなかった

問2. あなたは、1年前から今までの間、学校行事以外で、絵や映画、お芝居などを観たり、音楽を聴いたりしたことはありますか（○はいくつでも）。

1. 文化ホール、美術館、博物館、映画館などに行った
2. イベント、お祭りなどに行った
3. スマートフォン・パソコン・タブレット端末などを使ったオンラインやWEB、テレビで観たり聴いたりした
4. 観たり、聴いたりしていない

問3は問2で「1」～「3」を選んだ人のみお答えください。

問3. 【削除】あなたは、どのようなきっかけがあれば、絵や映画、お芝居などを観たり、音楽を聴いたりするようになると思いますか（○はいくつでも）。

【追加】あなたは、文化芸術の情報を、どのような手段で入手していますか（○はいくつでも）。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. インターネット | 5. 口コミ |
| 2. SNS | 6. ポスター・チラシ |
| 3. テレビ・ラジオ | 7. 雑誌・新聞 |
| 4. あだち広報 | 8. その他（ ） |

問4. 【変更】あなたは、この1か月の間、本や新聞などを読んだり、図書館に行ったりしましたか。読んだり、行ったりしたことがあるものをすべて選んでください。スマートフォンなどで読んだ場合も含みます（○はいくつでも）。

1. 本を読んだ	6. 本屋に行った
2. 新聞を読んだ	7. 【変更】本などの紹介動画や通販サイトをみた
3. 雑誌を読んだ	8. 【追加】1～7のことをしたかったが、できなかった
4. マンガを読んだ	9. 【追加】1～7のことをしようと思わなかった
5. 区の図書館に行った	

問5は問4で「1」～「7」を選んだ人のみお答えください。

問5. あなたは、どのような方法で本を読みましたか（○はいくつでも）。

1. 紙の本	4. パソコン
2. スマートフォン	5. 電子書籍専用端末
3. タブレット	6. その他（ ）

問6は問4で「8」～「9」を選んだ人のみお答えください。

問6. あなたは、どのようなきっかけがあれば、本を読むようになるとおもいますか（○はいくつでも）。

1. 図書館に読みたい本がある	5. 一緒に本を楽しむ友人と出会える
2. 身近な場所で本が手にとれる	6. その他（ ）
3. 読みたい本を紹介してくれる	7. わからない
4. 読書の楽しさを教えてくれる	

問7. あなたは、どのくらいの頻度で電子書籍を読みましたか（○は1つ）。

※ 電子書籍とは、紙に印刷された本ではなく、画面で読む本や雑誌のことです。

1. ほぼ毎日読む	4. ほとんど読まない
2. 少なくとも週に1度は読む	5. 読まない
3. 少なくとも月に1度は読む	



問8. あなたは、授業で利用する以外で、通っている学校の図書館・図書室にどのくらい行きますか（○は1つ）。

1. 週に1回以上	2. 月に2回以上	3. 月に1回程度	4. 行かない
-----------	-----------	-----------	---------

問9は問8で「1」～「3」を選んだ人のみお答えください。

問9. あなたが、学校の図書館・図書室に行くときは、どのようなときですか（○はいくつでも）。

1. 本を読みたいとき	4. その他（ ）
2. 何かを調べたいとき	5. 特に目的はない
3. 宿題や勉強をするとき	

問10. 学校以外で30分以上からだを動かす遊びや習い事に行くことが、1週間あたりでどれくらいありますか(○は1つ)。

(例: ボール遊び・自転車・サッカー・野球・空手・剣道・体操・バレエ・水泳 など)

- | | |
|--------------------|---------|
| 1. ほとんどしない・まったくしない | 4. 5～6回 |
| 2. 1～2回 | 5. 7回以上 |
| 3. 3～4回 | |

問11と問12は、問10で「2」(1～2回(かい))～「5」(7回以上)を選んだ人のみお答えください。

問11. 【追加】あなたは、どこで運動・スポーツをしましたか。

(この質問は、問10で「2」～「5」と回答した方にお聞きします。)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 学校の中 | 4. ならいごとの場所 |
| 2. 学校の外(公園など) | 5. 特に決まった場所はない |
| 3. 家の中 | |

問12. 【追加】運動・スポーツを実施して、あなたはどのように感じましたか。

(この質問は、問10で「2」～「5」と回答した方にお聞きします。)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 楽しかった | 6. 体がきたえられた |
| 2. ストレスがすっきりした | 7. 友達が増えた |
| 3. 気持ちが元気になった | 8. 自信がついた |
| 4. 眠れるようになった | 9. 特に何も感じなかった |
| 5. 風邪をひきにくくなった | 10. その他() |

問13は、問10で「1」(ほとんどしない・まったくしない)を選んだ人のみお答えください。

問13. 【追加】あなたは、どのようなときに運動・スポーツを実施したいと思いますか。

(この質問は、問10で「1」と回答した方にお聞きします。)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 友達と一緒にできるとき | 5. 自分が上手くなったと感じたとき |
| 2. 学校や児童館でイベントがあるとき | 6. 運動・スポーツをする時間があつたとき |
| 3. テレビやYoutubeなどでみたとき | 7. 特にない |
| 4. コーチや先生にほめられたとき | |

問14. あなたは、どのようなきっかけがあれば、運動・スポーツをするようになるとおもいますか(○はいくつでも)。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 親と一緒に運動・スポーツができる |
| 2. 兄弟、姉妹や友達と一緒に運動・スポーツができる |
| 3. トップアスリートと一緒に運動・スポーツができる |
| 4. 公園など、近所で運動・スポーツができる |
| 5. 無料で運動・スポーツができる場所やイベントがある |
| 6. レベルを気にせず参加できる機会がある |
| 7. 楽しみ方や技術を教えてくれる |

8. プロの試合やトップアスリートの大会を観ることができる
9. その他（ ）
10. わからない

問15. あなたは、1年前から今までの間、学校行事や授業以外で、運動・スポーツの大会や試合などを観戦しましたか（〇はいくつでも）。

1. 足立区内の施設やイベントで観戦した
2. 足立区外の施設やイベントで観戦した
3. スマートフォン・パソコン・タブレット端末などを使ったオンラインやWEB、テレビで観戦した
4. 観戦していない

問16. あなた自身についてお聞きします。いつもの自分にいちばんよく合う答えを、それぞれ1つだけ選んでください。

	はい	はい い え ど ち ら か と	いい え ど ち ら か と	いい え
ア 自分に、自信がありますか	1	2	3	4
イ たいていのことは、人よりうまくできると思いますか	1	2	3	4
ウ 自分には、人にじまできるところがたくさんあると思いますか	1	2	3	4
エ 何をやってもうまくいかないような気がしますか	1	2	3	4
オ 今の自分に、まんぞくしていますか	1	2	3	4
カ 自分はきっと、えらい人になれると思いますか	1	2	3	4
キ 自分は、あまり役に立たない人間だと思いますか	1	2	3	4
ク 自分の意見は、自信をもって言えますか	1	2	3	4
ケ 自分にはあまりいいところがないと思いますか	1	2	3	4
コ 失敗をするのではないかと、いつも心配ですか	1	2	3	4
サ あなたは自分が健康だと思いますか	1	2	3	4
シ ふだんの生活を楽しいと思いますか	1	2	3	4

問●●【削除】新型コロナウイルス感染症拡大前（2019年12月）と比較して、文化・読書・スポーツの3分野に充てる時間に変化はありましたか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。

問●●【削除】新型コロナウイルス感染症拡大前（2019年12月）と比較して、文化・読書・スポーツの3分野の活動について、満足していますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。

以上で子ども向けのアンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

ご記入が終わりましたら、この調査票が入っていた封筒に入れ直して、封をして
お子さんを通じて担任の先生にお渡しください。